滿洲日報
(日刊)
昭和九年九月十五日　夕刊　(土曜日)　第一萬二百三十三號　(一)

在滿機構改革の實施
問題の重大性と豫算關係から
本年內には不可能か

【東京特電十四日發】在滿機構改革案は十四日の定例閣議で決定を見た後これを實施するに必要な官制の制定及び經費豫算支出の講究に着手するが、軍部では責任支出によつて議會前に實現せしむべしと主張し、第二豫備金の中より支出するか或は廢止する關東廳特別會計の中より流用すべしとの意見を有してゐるが、豫備金では所要額を賄ひきれず、又特別會計の流用といふが如きことは法理上不可能であるため大藏省は之に反對してゐるのみならず政府部內にも斯の如き重大國策關聯事項は當然議會の決議を經るを至當とし又之に伴ふ豫算も議會の協贊を求むべしとの意見が有力であるから結局改革案の年內實施は不可能であつて來るべき通常議會の審議を經て明年四月より實施する外なき狀勢にある

拓務の局課廢合
現地反對運動は極力鎭撫

【東京十四日發國通】在滿機構の改革實現に伴ひ拓務省では當然權限の縮小を見、滿洲國に對しては僅かに移植民事業を管掌するのみとなるので、坪上次官は十四日生駒管理、北島殖產兩局長以下首腦部を招致し、改組案實施に伴ふ拓務省局課の整理廢合につき協議する事となつたが同省の權限縮小で殖產局交通課は滿鐵に對する監督權がなくなるので最も打擊を蒙るものと見られる、なほ人員の整理については現地は影響ないが、本省は權限縮小の結果、新設の對滿事務局へ相當肩替りされる見込みである、現地の反對運動に對しては拓務首腦部としては事前は兎も角改組案決定の上は極力これを鎭撫の態度に出る筈である

東廳全員が辭表を提出するに至つた程事態を紛糾せしめたことは拓務大臣としての責任あり、幹部としては政府の眞意を糺して善處すると稱し問題の成行きを注視してゐる

樞府、議會において眞劍なる論爭
各政黨の陣營色めく

【東京特電十四日發】現內閣は齋藤內閣が達成し得なかつた政黨政治の恢復に向つて努力する使命を持つと自らも聲明し且つ政界一般もこれを信じて來た、ところが前議會以來比較的穩健な態度で政治不干與を標榜した陸軍が在滿機構問題を契機として俄に秋霜烈日の意氣込みを以て政黨排擊の態度を示したことは政界に一大衝擊を與へ、機構問題の實施までの手順即ち樞府及び議會の審議において政黨政治問題は最も眞劍な論爭を捲き起さうとする狀勢にあり、各政黨の陣容は俄に色めきつゝある

拓相の責任
政友會、成行を注視

【東京特電十四日發】政友會は幹部會で駐滿機構改革が問題となつたが、幹部の意向は今回の駐滿機構改革案の內容如何に關せず、關東軍を沒却し、事實軍備の擴張を企圖…が、語る

關東州民大會
言論界有志中心

在連言論機關有志西川、森、高塚、吉田、淺野、山口、伊藤、齋藤、石谷の諸氏は目下紛糾中の在滿機關改革問題について關東廳職員の意向を訊すべく十三日午後旅順を訪問し日下局長以下本廳職員並びに牧島氏以下機構問題研究委員會の代表とも會見して種々意見の交換をなす處あり歸連したが協議の結果在連言論機關有志が中心となつて在滿機構改革問題に關する關東州民大會を十五日午後六時より大連劇場において開催する事に決したが同大會には大連は勿論、旅順、金州、普蘭店貔子窩の各民間有力者が參加し決議、宣言を行ふ筈であると、因に十四日附朝刊一面「在…

折衷案成るまで
理論鬪爭に慘敗した拓務省
機構改革實施の難關

◇【東京特電十四日發】在滿機構改革問題は波瀾萬丈の間に十四日の定例閣議で決定し勅裁を仰ぐこととなり、この案の種を蒔いた谷拓務事官が入京してから四十日目に問題は一段落を告げた、論議の渦中に揉まれた三省案中獨り陸軍案はその內容を確保して早くも軍部の統制とその擴大的勢力を盛返し外務案は辛うじて外皮部分だけを止め、拓務案は全く蹂躙されて秋風落莫の哀れを止めた

◇解決案が陸軍案を中心に調成されたのも軍部の努力が岡田首相を壓するに足る積極性があつたからで、現在日本政界の客觀的情勢からみて餘儀なき歸結といへる、解決案は外務省の顏を立てた妥協案だといふことに政府は說明してゐるが、實質は陸軍案そのものに他ならない、かくして岡田首相の周圍からは時勢だから暫く觀望する他ないとのつぶやきが聞え、陸軍內からは假令近く政黨政治に戾ることがあつてもこれで滿洲だけは政黨の滿洲から隔離出來るとの凱歌が聞える

今この決定の經緯をたどるに關係三省間の事實上の事務折衝は八月十三日重光、坪上會見を皮切りに個別相互に行はれたが正式に三次官の事務折衝となつたのは、二十日各案が河田書記官長の手許に出揃つてからであつた、各省案が各省次官によつて政府に提出された日取は八月十六日陸軍案、十七日外務案、二十日拓務案で、陸軍が機先を制した觀が窺はれる、かくて三十日にいたるまで河田書記官長は三次官と個別的に事務折衝を繼續し、政府當初の方針であつた正式三次官會議による圓滿解決を企圖するとともに、岡田首相は依然として樂觀を混へた靜觀主義を捨てなかつた

◇しかし問題の發展は政府の期待を裏切つた、即ち事務折衝は各省間の懸隔が擴大し、あまつさへ尖銳化した、陸軍案は寧ろ一位一體制の精神を固持して特殊官制による駐滿全權の設置を主張するに對し、外務は國際通念上普通の全權大使制を堅持し、軍事、外交の分別を說き、命令系統の現狀維持を讓らず、また拓務は軍事、外交行政の鼎別を提唱しこれを支持する政友會は二十八日の小委員會で民政黨は九月五日の總務會で態度を表明し聲援したが、專任大臣を持たぬ拓務省は陸、外兩省に壓迫されがちで、その必死の理論鬪爭も兩省側から相手にされず表面は獨り角力の觀があつた

◇一方、政府の中樞部では此の問題を何時までも未決に置いて論爭を重ねると、內閣自體の運命が危くなることを恐れ、急速に解決案を作成する方針をとり、八月二十二日頃から…長が金森法制局長官賀屋主計局長等の意見を徵し…開始した、二十五日には…某事件突發したので三十…官會議は何等進展を見な…

◇解決の在再に業を煮や…軍側は三十日の首腦部會議…大臣による政治的折衝によ…決すべしと提唱し三十一日閣議後、林陸相はこの意見を岡田首相に膝詰め談判を行ひ政府は翌九月一日、關係局課長會議を開かうとしたが側からそれは逆轉的措置だと難を受けて遂に見合せとなり府は難案に惱んでゐるところ七日入京した西尾關東軍參謀長は即日陸相に會見して現地は…を支持してゐる旨言明した…において政府はいよいよ三省…治的折衝にとりかゝることとなり岡田首相は十日夜林陸相及び外相に對して解決議案の第…第二を手交して兩相の熟…めた

◇翌十一日の閣議後、岡田三相會議の結果第一案…

英米の軍縮主張背馳
對日共同戰線の懸念消滅

警察署代表協議會
けふ關東廳會議室にて

大連鄕軍大會

首相、坑柴中將
滿洲問題懇談

大連五署の本格的運動

ブ氏けふ入蒙

堤參謀上京

蒙古王族會議で土地問題を折衝
土肥原少將、承德へ

支那注文の爆擊機
二十二臺完成

黃郛氏北上

女子航空學校開設

御料林視察

靑村中佐榮轉

兩大使赴哈

民政署、專賣局員辭表を提出
遞信局職員は自重

勇士の遺骨
故藤井中尉以下廿四體

人事

蛇角

七寶の柱 (118)
小島政二郎
岩田專太郎畫

從業員の不滿から豆タクにも爭議か
豫備運轉手ら會合して協議
爆發は時間の問題

九月上旬數日間に渉り大連市民を騒がした大タク爭議の綱が消え去り大連市交通戰線に異狀なしと一安心の態の所大タクの好敵手と見做される滿洲内燃機株式會社――豆タクの内部に大タクの向ふを張る内紛が漸次擴大表面化し來り、その爆發は今や必然性を帶び單に時期の問題と觀られるに至つた、卽ち問題は會社對車輛主、會社對豫備運轉手(スペヤー)の三つ巴に加へてその間交友會、相互會の各組合が交錯し各自の對立爭鬪が今や最高潮に達し一歩處置を誤らんか會社の存亡にも關する重大危機に直面するに至つた、豆タク會社の豫備運轉手間においては數日來有志が某所に集合し會社の不當な搾取に對し寄々協議中であつたが十三日夜某所において車輛主及スペヤー約十數名會合し會社及び交友會に對し斷乎として其の反省を促し容れられない時は最後の手段を採る決意を固めた

會社と交友會 幹部への不滿
横暴と不當な搾取

豆タク内部の紛爭が何故かくも表面化し爆發の沸騰點に立たねばならなくなつたか、豆タク會社に對する車輛主の不滿は

一、新車體購入の際會社が必ず仲介に立ち内地で千八百圓程度のフオードを二千七、八百圓程度で賣付け運賃を見積つても一車體から千圓位不當の利得を車輛主から搾取して居るらしい點

二、エンヂンの部分品は大連市内で販賣されて居ないために會社は英國製を内地から大量取寄せて車輛主に賣付けて居るが例へば親スプリング一本を滿洲モータース會社では四、五圓位のものを豆タク會社では一本十三圓位で販賣して居る點

三、ガソリンは會社では自由購入の立前となつて居るが内實は會社のガソリンを求めない時は會社の工場で車體故障の修繕もさせず又毎日の納付金の延期も許さず結局市價より高價なガソリンを購求せざるを得ない點

四、車庫料毎日一圓五十錢宛支拂はせて居るに拘らず事實は車庫狹きため(寫眞參照)大部分の自動車は露天の下に雨曝しにされて居る狀態で、從つてそのためエンヂンに狂ひを生じて屢々故障を生ずる點

五、新運轉手(車輛主)雇入の際交友會(車輛主及びスペヤーで組織せる組合)幹部の獨裁に會社が一任して居る點

等であるが、またスペヤーの不滿の點は

一、交友會々長田中義卿氏の獨裁横暴振り、卽ちスペヤー雇入れ馘首の權を一人で握つて惡用する點

二、スペヤーの收入は會社で今年七圓、一日の總收入の約二割であつたものを一割五分に切下げした事

三、交友會々長及び幹部が會社の御用化し毎月二圓の會費を納めて居るに拘らずスペヤーに對して何等の特典なき事、例へば事故を起して入院した際大タクでは會社でもいくらか面倒みるが豆タクでは全然他人同樣の冷い仕打であり、又運轉日記帳にしろ規定服にしろ實費以上の値段で自費で求めさせようとする點

四、不當な馘首をする點

等で會社及び交友會長並びに幹部に對する車輛主とスペヤーの不滿は強烈深刻でありかくして九月四日成立した全スペヤーの組合相互會及び車輛主との連携の具體的活動が擴大表面化し來つたのであるが今や表面平和的である豆タク會社内部にかくも不當なる搾取壓迫振りが藏されつゝある事が白日下にその全貌を曝け出されんとして居る(寫眞は雨曝しの豆タク)

某運轉手の談

現在豆タク運轉手の生活狀態はお話しになりませんよ、スペヤーも困つてゐますが、もつとひどいのは車輛主です、一日平均二十二、三圓の收入から約十一圓の會社納金の外ガソリン代、共同費、修繕費を差し引けば儲けどころかたゞ働きをしてゐる有樣です、修繕のため納金が一寸遲れるといろ〳〵嫌味を云はれたり車を取上げると云つて脅かされるし、このまゝ續けば豆タク運轉手は全滅です、毎日皆が集まれば會社に對する不平不滿々の話ばかりで今に必ず爆發しますよ

永長豆タク社長談

最近會社に對する不平不滿が運轉手側に起つてゐるといふことは絶對にありません、運轉手の生活が苦しくない證據には家族會を催したり野球チームを組織したりする位だから非常に樂な筈です、問題にしてゐる車庫だつて洗車の都合で一寸の間外に置き放しになる時もあるにはあるが一階の車庫の外地下室も利用してゐるから普通車臺は全部倉庫に這入つてゐて別に非難される筋のものではありません、そんな噂は會社を中傷せんとする一人二人のデマに過ぎません

滿洲國皇帝へ 献上の畫
岡部子らが携へ 十六日東京出發

【東京特電十四日發】來る二十五日から新京に開かれる日滿美術展覽會出陳の日本側作品百二十點は既に發送されたが、滿洲國皇帝に捧呈の二十一大家の作品は岡部長景子はじめ美術院代表が攜へて十六日午後一時東京を出發し、二十四日滿洲國宮廷府に獻上の手續きをとることゝなつた、なほ此の獻上畫は下渡しを願つて二十五日から新京、ハルビン、奉天、大連、各地の展覽會を飾る豫定である

大汽 天山丸遭難
荷積は投棄か

大連汽船天山丸(船長前野廣美、五七七五噸)は十三日午後九時頃清津より營口へ向けて航行中朝鮮東海岸新基洞附近東經一二九・五度、北緯三七・四度の地點において遭難、帝サルより祐捷丸が救援に急行十四日午後十時頃には現場に到着する旨入報あつたが、人員並びにタンク其の他總てに異狀のない點より見て遭難原因は數日來の暴風の餘波を受けたものらしく積荷の枕木五萬八千本を海へ投込めば先づ安全と思はれる因に天山丸は一九二九年五月二十五日玉井工場で建造した優秀船である

カトリック教 兩司祭來連

イタリー國立音樂學校出身で現在宮崎カトリック教區長イタリー哲學博士理學博士音樂博士のチマッチ神父とドリノ音樂學校出身大分カトリック教區印刷學監長マルチヤリヤ神父は約十日間の豫定で大連旅順奉天新京まで音樂行脚のため十四日入港のあめりか丸で來連した、兩神父とも大の親日家でマルチヤリヤ神父は昨年文部省外務省の斡旋で渡米し三百回に亘り日本人イタリー人に日本滿洲の事情に就いて講演した程である、チマッチ神父はバスの歌手で作曲家としても廣く知られてゐる人、就中宗教的背景を持つたオペレッタ「マルコ」「放蕩息子」は有名である、マルチヤリヤ神父はテーノル歌手である、大連ではカトリック教會の主催で十五日夜協和會館でデビユーする(寫眞向つて右からマルチヤリヤ氏、チマッチ氏)

共同墓地清掃

大連修養團では年中行事として毎年共同墓地の清掃をなし香華を供へて無緣佛の靈を慰めるのを例としてゐるが本年も來る十六日午前七時からこれを行ふにつき團員のみならず一般の參加を希望すると

都古氏殺害の犯人ほゞ判明
事態愈よ重大化す

【天津十三日發國通】都古氏殺害事件は遂に唐山守備隊の示威出動となつたが同人殺害の犯人は玉田自衞團員吳潤筆なること略確實となり詳細判明次第我が當局は斷然省主席于學忠に對しては北平政務整理委員會の責任を問ふべく事態は益々重大化しつゝある

【北平十三日發國通】第〇師團御用職人都古氏の死體は本日唐山へ向け護送されたが、右犯人と目されてゐる自衞團員吳潤筆は今以て逮捕するに至らず、殊に近來非戰區内に頻發する不祥事件に加へ再び日本官民を極度に激昂させたことは今後不戰區諸問題解決に影響するところ尠からず、日支各方面共憂慮されてゐる、昨日于學忠は同問題に就き關係各方面と協議のため來平本日歸津の上天津總領事を訪ひ鋭意解決に努力することゝなつた

福山寺事件の交渉愈よ開始
田中總領事代理于學忠を訪問

【天津十四日發國通】福山寺事件に關し田中總領事代理は本日午後三時省政府に于學忠を訪問正式交渉を開始するに決した、同事件は鄕長始め福山寺全村民が計畫的に邦人一名、鮮人五名を虐殺した事件だけに領事館側でも強硬なる態度を持して居り交渉成行は注目されてゐる、尚ほ都古氏事件に關しては總領事館で目下現地に警察員を派し實情調査中なれば詳細報告を待つて交渉を開始する筈

花嫁第三陣
健康美はちきれさうに

第三次花嫁武裝移民一行二十一名が十四日入港のあめりか丸で上陸した、一行はいづれも北滿屯墾隊として佳木斯に向ふ新婚夫婦旅行團であるが、お嫁さんたちはこのうち十名新しき背の君となつた北滿の勇士につき添はれ日燒けした田園的健康美にはちきれさう、乘り合せのモガ達が顏負の態である「佳木斯は栃木より淋しいですよ」といへば栃木縣出身の岡田とみ(三)さんは日燒けの顏を赧らめ「でもそれは承知の上ですわ」となかなか決意のほどは固い、とにかく嬉しい頃の一行は潑剌たる希望を抱いて上陸直に午後四時二十分大連發列車で北行した

彩票開彩結果

【新京十四日發國通】第六回福民獎券開彩は目下左の通り ▲頭彩 五五六八(甲)新京老天合(乙)大連高文郎代買▲二彩 二三四二(甲)撫順恒盛合(乙)新京老天合▲三彩 四九八五三(甲)新京金泰洋行(乙)吉林景合會▲四彩 三五七〇三△三九二四七△四六六一四△一三二六

驚いた"この道"
天理教布教師が共謀し 田舍娘五人を誘拐

天理教布教師四名がぐるとなり滿洲景氣に憧れる内地農村の娘達を誘拐、大連へ連れ出しカフエー街に身を沈ませたといふ奇怪な事件が福岡縣福島警察署の手配により目下大連署司法係で取調べられてゐる――十四日午前九時大連署司法係中島部長は市內逢坂町吾妻ビル二階居住天理教布教師遠藤ミドリ(三)及び巴町四二辨天カフエー主人天野某を婦女誘拐被疑者として

召喚

更にこれが被害者と目される市内巴町四二辨天カフエーの女給藤本ツル子(二三)同妹スエ(一七)桐明ヨシエ(一六)大津キミ子(二五)山口ミチエ(二二)の五名を參考人として呼び出し中島部長かゝり極秘裡に取調中であるが福島警察署よりの取調方依賴によると

前記天理教布教師遠藤ミドリは實弟の福岡縣八女郡八幡村大字新庄天理教布教師金納善雄(三二)及び同村の中村吉藏外一名(何れも同教布教師)と共謀し去る三月五日以來滿洲景氣に憧れてゐる

前記五名の農村婦女に對し滿鐵病院の看護婦に世話してやる、一ケ月收入七、八十圓を下らないとボタ式の景氣のいゝ話を持ちかけて渡滿を承諾させ、三月十五日一行を連れて來連、軈て交渉ある辨天カフエー天野某に娘達を賣り飛ばし共謀者間で利益の分配を行つたといふにある

親も承諾の上
と否認する遠藤布教師

神に歸依する身でありながら婦女誘拐の嫌疑をかけられ十四日正午大連署司法係中島部長から嚴重取調べを受けた天理教布教師遠藤ミドリ(三)は、右の犯罪內容に對して極力否認し次の如く自供してゐる

最初娘達五名に對しては看護婦がいゝだらうといふことでしたが、娘達の兩親と話し合つた結果、收入の點でカフエーへ世話して吳れといふ依賴であつたので知人の辨天カフエーへ世話することゝなり一名についてカフエーから五十圓支出し十五圓は娘の親が取り、あと三十五圓を旅費として大連へ連れて來たもので、これに對し勿論娘達も同意してゐますが第一親が十五圓のお金欲しさに承諾し、現在女給稼業に滿足して働いてゐます、この間私達が利益を得てゐるやうなことは絶對ありません

誘拐されたと云はれる藤本ツル子(二)外四名の取調べは午後引續き行はれる筈で、彼女の陳述によつて大體事件の内容が判明するであらうが、何れにしても五名の娘が來連するまでの經緯に就いては疑問の點あり同署では第一回調書を福島署に至急送附し、娘の親達が遠藤の申立の如く女給稼業を承諾の上金を取つてゐるか否かを福島署を通じ取調方を依賴し事件の眞相を明かにする模樣である

白衣勇士着連

航空兵大尉栗原勝之助氏以下八十九名の白衣の勇士は奉天衞戍病院後大江町衞戍病院に入つた、因に一行は十六日午前十時出帆のあめりか丸で内地へ凱旋の豫定である

"秋""風""かなし"
若い女二人の心中死體
星ケ浦海岸に漂着

十四日早朝市外霞半島西側海岸に若い二人の女性の心中死體が漂着して居るのを通行人が發見し、星ケ浦派出所に屆出、沙河口署員が檢證したが、一人は年齢十九か二十歳位、一人は二十二、三歳女給風で滿潮の十四日午前一時頃霞半島から飛び込み漂着したものと見られて居るが、遺留品は一人の女の墓口に白銅貨取り交ぜて五十錢あり、二人ともモスの單衣に太鼓帶、ズロースを穿いて居るだけで全然身元不明、死體は一先づ市役所に引渡し、目下身元調査中

六△一三八五九△五六六六△一
〇三〇六△四〇六九八△二八二
五△七〇三九△二三四七△三九
六八一△一三三三六△四九三一
九△一一八五八△二一三四三△
三六〇五五△三五七二四△六八
三△六八八△三八七五五△四一
八〇三△一〇六八四

遠藤二等軍醫等に護られ十四日午前六時二十分着列車で凱旋したが驛頭には岡野市助役、若井在郷軍人大連分會長始め多數の學生團體一般市民等が出迎へ挨拶を交した

大連大會で世界記錄續出か
林理事らけふ歸連

來る二十三、四兩日午後二時より大連運動場において舉行する滿洲體育協會主催の日米對抗競技大會の打合せのため上京中であつた南滿洲陸上競技協會常務理事林周介氏は十四日入港のあめりか丸で東京大會のオープン競技のマラソンに出場した權泰夏君同伴の下に歸連したが、同氏は左の如く語る

日本陸聯と種々大連大會の打ち合せを行つたのですが米國選手一行及び内地側より出場する日本選手一行は來る二十日入港のばいかる丸で着連することに決定致しました、大連に於ける兩日の競技種目及び順序は御承知の如く東京大會と同じでありますが着連頃には漸く日本の氣候にも慣れ、永い船旅の疲れも癒える頃ですから大連で世界新記錄が續々作られるのではなからうかと思ひます、東京の兩日の大會を觀戰致しましたが日本の敗因は短距離に於ける思はぬ慘敗にあつたやうです、卽ち戰前の下馬評では吉岡君が完全にメトカルフ君を押へると稱されて居りましたし、大會前々日の六日に吉岡君とメトカルフ君とが偶然いつしよにスタートした結果五十米で吉岡君が約二米もリードして居たので、この調子ならスタートでひき離しそのまゝ流れ込めばと考へられて居りましたが前夜、監督のマギー氏にも面會したのですが非常にエキサイトして居りましたし、メトカルフ君も前夜は一睡もしなかつたさうですが所が愈々スタートしましたところ吉岡君は堅くなり過ぎたの全然調子が出ず五十米までの差は實に僅少なもので遂にあの慘敗を招いてしまひました、メトカルフ君は來朝以來歡迎される日本のために日本で是非とも世界新記錄を作りたいと言つて居りますから、大阪大會で再度の新記錄を出すのではないでせうか「褐色の彈丸」「褐色の超特急」と稱されて居る同君の疾走振りを見て益々怪物の感を深くしました、今回の大會で五千米における柳君八百米に於ける青地君の奮戰等は一般觀衆に非常な感慨を與へました、又畏れ多くも秩父宮兩殿下が兩日御熱心に御觀覽遊ばされ選手一同を御激勵遊ばされましたことは我々斯界に携はるものとしては感泣の外ありません、なほ來滿する內地側の選手の件について種々打ち合せを行ひましたが目下決定致して居りますまず選手は沖田、天近、柳、高野、高田、劉、今井、小林、大島、の諸君で吉岡、木村、福井、佐々木の四君は勤務の都合上來滿不可能となつた

夜警の喧嘩
血の雨を降らす

又しても渡世人仲間に血の雨を降らした不祥事が發生した、十三日午後六時三十分ごろ逢坂町遊廓第二豐榮樓内で同町夜警山口熊吉方廣島縣生れ平田義正(三)と同山本末松(三)の兩名が飲酒中、些細のことから口論となり山本が平田に向ひ「お前は狡猾な奴だ」と罵つた一言で平田は逆上し懐中の白鞘短刀を以て山本の肩先目がけて斬りつけ、更に全身數ケ所に刺傷を負はせて逃走した、急報に同町派出所早坂巡査が捜査の結果午後七時ごろ山口方に潜伏中を取押へ目下殺人未遂で留置取調中

月並碁會成績

大連棋院の九月例碁會は會集七十餘名、珍しくも全勝者八名を出し、十三日決戰の結果左の如き成績となつた ▲一等鈴木常男(六、七級)▲二等平山文俊(五、六級)▲三等谷戶璣一郎(七級)▲四等北條力松(一、二級)▲五等市村延久(四級)▲六等龜井實一(一、二級)▲七等初瀨清之助(四級)▲八等高本吉郎(二級)▲九等三橋多賀三(一、二級)▲十等島田道輔(六級)▲十一等杉山(八級)

滿洲寫眞展
第二回あすから

滿洲寫眞作家協會の第二回作品展覽會は九月十五、十六、十七の三日間に亘り三越樓上において開催されるが昨年度の第一回展作品は米國シカゴ博覽會に出展し滿洲問題に注目された折柄とて全米に一大センセーションを捲き起し、その後各方面の熱望により北米全土に亘つて展觀されつゝあり、隨つて今回の第二回展覽會もその成績を注目されて居るが展覽會終了後は佛國パリを初め歐洲各地において展覽せしめる計畫であると

日米陸上競技 入場券發賣所

來る二十三、四兩日の日米對抗陸上競技大會の入場券は十四日より左記四ケ所において發賣を開始した
▼滿鐵本社地方部學務課體育係▼連鎖街玉澤運動具店▼連鎖街體育堂運動具店▼伊勢町山本運動具店

近藤氏留置

既報、神戸水上署の手配により十三日午後二時大連署司法係に任意出頭の形式で召喚され寶石密輸の嫌疑で河野刑事の取調べを受けた市内山縣通五五三清洋行代表者近藤三彌氏は神戸水上署員が身柄引取りに來るまで大連署で留置することゝなつた

天気予報 十五日

南西の風(曇)
滿潮(午前一時三〇分 午後一時三五分)
干潮(午前七時五〇分 午後七時四〇分)

各地温度(十四日午前十一時)

地名	温度	地名	温度
大連	二五	奉天	二六
旅順	二五	新京	二四
營口	二五	新義州	二四
ハルビン	一九	承德	二五

丹下左膳（225）

新講談　林不忘作　小田富彌畫

生命の辻（四）

「ねえ、秦軒小父ちやん、すぐ發足しようぢやアねえか。あたいの父が知れたんだい！べら棒め！朝までなんか待つてゐられるかい」

とチョビ安は、涙のいつぱい溜つた眼で、えらい鼻息。

「あたいの父はね、今度の日光の式に、紫の着物を着て出る人なんだつて。その式に間に合はねえと大變だ。小父ちやん、連れて行つてお呉れよウ。日光には、お美夜ちやんも作爺ちやんも、みんな居るんぢやアねえか」

噪氣切つたチョビ安は、

「カウ、秦軒坊主め、すぐ出掛けようぜ」

と、調子に乘つて呶鳴る騷ぎ。父の使者だと言つた覆面の侍が、靜かに秦軒に目禮を殘して、歸つて行つた後である。

この、瞳を輝かし、眼に涙を浮かべて、勇み立つてゐるチョビ安を見ては、秦軒先生も神輿を上げざるを得ない。

「ウム、さもありなん。それでこそ、親子の情ぢや」

「何言つてやんでえ、何がアリナンでえ。サア、早く〳〵！」

と急き立てられて、秦軒先生、急にこの眞夜中に、チョビ安兄哥の手を引いて、遙々日光へ出發することになつたのである。

支度？

冗談ぢやアない。二人ともお尻をからげて、冷飯草履を引つ掛ければもうそれで立派な旅の支度。

形ばかり雨戸を閉めて、露地へ立ち出でた秦軒居士、長屋ぢうへ響き渡るやうな大聲を張り上げ、

「皆の衆！暫くのお別れぢや。秦軒とチョビ安は、これよりちよつと日光へ行つてまゐる。安の父親といふのが知れてな」

といふ聲に、長屋中から親爺やおかみさんや、兄イや姉ちやん連が、ゾロ〳〵立ち現れて、口々に

「マア安さん、お目出度う。父の居所が知れたんだつて？」

「安兄哥、こんな嬉しいことはねえだらう。お前の父は、何處の何て え者だ」

チョビ安の親探しは、近處界隈誰知らぬ者もない。今その親が判明して、秦軒先生に連れられて、これから旅に出るといふのだから長屋の連中は自分のことのやうに喜んで、美しい人情の發露、イヤもう、大變な騷ぎです。龍泉寺の角まで送つて來て、そこで秦軒とチョビ安は、一同に盡きぬ名殘りを惜み、日光を指して闇の街へ、大小二つの影法師が消えて行つたが。

すると、その眞夜中過ぎのこと、長屋の口利き役ともいふべき石屋の金さん方の表戸を、ドン〳〵叩く者がある。

寢呆け眼をこすつた金さんが、出て見ると……。

片眼片腕の白衣の浪人、後ろに御殿女中くづれのやうな風俗の女が、一人引き添つて、浪人が、木枯らしのやうな聲で訊くには、

「この長屋に、以前チョビ安といふ者が居つた筈ぢやが」

「ヘエ、安公なら、今夜皆の口に何でも父親が見つかつたとかで、日光を指して旅に出やした、へエ」

「ナニ、日光へ？」

と聞いた丹下左膳、お藤を連れて、これもそのまゝチョビ安の後を追ひ、すぐその足で日光へ向かうことになつたが……。

と、それから數刻の後、左膳のあとを尋ねたづねて、このトンガリ長屋へ來た柳生源三郎、その御浪人ならちよつと此處へ寄つて、直に日光へ出向いたといふ石金の言葉に、扨源三郎も、その場から直に日光へ、日光へ。

●えいぐわとえんげい●

カソリック司祭 音樂行脚の夕

明日協和會館に於て

滿洲國社會事業に獻金のためのカソリック敎チツマツチー、マルザリア兩司祭「音樂行脚の夕」はいよ〳〵十五日午後七時より大連カソリック敎會主催の下に協和會館において開催されるが、當夜のプログラムは左の如し

●第一部● （一）勝利の歌、グノー、（二）アンセルス、デンツア、（三）小學校用唱歌、チツマツチ、（四）伊太利ダンス、デユボア、（五）からたちの花、山田耕筰、（六）オルガンのソナタ、カボチ

●第二部● （一）アツチラ、ヴエルデイ、（二）日本唱歌、チツマツチ、（三）ボヘミアンダンス、ビゼ、（四）荒城の月、山田耕筰、（五）伊太利民謠、チツマツチ

●第三部● ピアノ演奏（曲目未定）

小泉家不幸

常盤座館主小泉友男氏母堂リフ氏はかねて病氣加療中の處、藥石効なく十三日午前十時死去、十四日午後四時より西本願寺に於て葬儀が營まれた

トンネル

歐米を繋ぐ海底トンネルが起工されてより三年目、坑道B九號は爆破して三百の勞働者と技師長の愛妻はその犧牲となつた、爆破は投機師の奸策によるものであることが判明したが、技師長は混亂するトンネルの中で叫んだ「勞働者諸君よ歷史の英雄となれ」そして再びボーリングは開始された、歐米兩大陸が大西洋の海底に相まみえるのはいつか……本社後援で十八日より日活館に上映されるドイツ映畫（寫眞はパウル・ハルトマンの技師長）

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
大連市東公園町三十一番地 發行所 株式會社滿洲日報社 振替大連一三五六番

在滿機構改革本極り
きのふの閣議に附議決定
內閣發表 解決案の大綱

【東京特電十四日發】問題の在滿機構改革案は十四日の閣議に附議せられ岡田首相より說明ありこれを可決し、直に實施に關する手續きを運ぶことゝならうが同時に內閣より左の如く發表された

對滿關係機關の調整に關する件要旨(內閣發表)

一、內閣に特別なる組織を有する對滿事務局を新設し、拓務省所管の對滿關係事務の大部分を所管すること、對滿事務局には特に總裁を置くこと
二、現在の在滿機關の三位一體制を關東軍司令官と駐滿特命全權大使との二位一體制に改むること
三、關東州には州知事を置くこと
四、駐滿特命全權大使に對し南滿洲鐵道株式會社及び滿洲電信電話株式會社の業務監督、關東州知事の監督並に鐵道附屬地行政を行ふの權限を附屬せしめこれがため大使館に一事務局を設置す、その權限については內閣總理大臣の監督に屬せしむること

行政事務局官制

【東京特電十四日發】十四日閣議決定の在滿機構改革案中駐滿大使館內に設置せらるべき行政事務局(假稱)に就ては要領左の如く決定した

一、駐滿大使館に行政事務局(假稱)を設置事務局長(假稱勅任)及之に屬する職員を置く事、右事務局長及附屬職員の身分は內閣總理大臣の系統に屬しその行ふ事務(涉外事項を除く)に付ては內閣總理大臣の監督を受くる資格に於ける大使の指揮監督を受く、行政事務局と外交官其他の事務連絡を圓滑ならしむるため專任の大使館參事官の外に事務局長を兼任大使館參事官と爲し得る事を勅令に於て明定する事、尙必要に應じ軍參謀長は事務局長を兼ね得る事を勅令に明定する事
一、事務局長の下に必要の部下(例へば官房、總務部、警務部、監理部)を置く事、尙ほ行政事務局組織は出來得る限り簡素ならしむる事
一、關東州知事を置き駐滿大使の監督に屬せしむる事、法院、遞信局、旅順工科大學等を大使の監督に屬せしむる事
一、行政事務局部長と軍部との人事關係は任命上の具體問題として處理する事、行政事務局には軍部より補職する事務官を置く事
一、滿洲における日本側警察諸機關を關東軍憲兵隊司令官に於て統一指揮するの途を拓く事

委曲伏奏 岡田首相參內

【東京十四日發國通】岡田首相は在滿機構改革案本極りで十四日午後四時半宮中に參內し委曲上奏勅裁を仰ぎ種々御下問に奉答の上退下した

侍從長にも說明

【東京十四日發國通】岡田首相は參內伏奏の後鈴木侍從長、本庄武官長にも案の內容現地各般の情勢等を說明した

定例閣議經過
暫定案として承認

【東京特電十四日發】十四日在滿機構改革案を決定する閣議は午前十時半より開會、席上先づ

藤井藏相から

滿鐵に對し大藏省は從來金融財政の關係及び大株主としての立場において國家の利益を確保するために監督權を持つてゐた、今回中央に於ける監督が拓務省を放れる事となるとしても大藏省の監督權は從來通りと解釋して宜しいか

と質し之に對し河田書記官長から

その通りである、國家の利益を確保するためのみならず金融財政の關係から大藏省が從來通り滿鐵の監督權を有することに變りはない

と答へ次いで

松田文相は改革の根本に關し次の如き質問をなした

元來この改革は陸軍が在滿行政機關を掌握せんとするが如き傾きがある、之は對滿政策上充分考慮を要する、またこれを法制上より見るも、もし斯くの如き改革による行政機構を以つてすればその政治上の責任は陸軍大臣が負はればならぬのに總理大臣が之を負ふやうになつてゐる、ことは常道として首肯し難い、その責任の歸趨は如何

河田書記官長これに對し

責任問題に就いては全くお說の通りであるが今回の改革は一時的過渡的の便法として認めて貰ひたい

松田文相更に

一時的のものなれば已むを得ないが對滿事務局總裁の下にゐる次長、局長を軍人を以つてすることは軍人萬能の嫌ひあるを思はしめ、且つ法制技術上困難なる點が多いと思ふ

と警告し、河田翰長はその點は充分考究する旨答ふ次いで

床次遞相より

この改革案は軍が中心となつて統制を圖らんとするのだが之は滿洲國の現狀から見て已むを得ないものとして承認する、何時までも軍が中心となつて統制するは對滿國策上妥當ではない、宜しく滿洲國の獨立を尊重しかつその發達を圖り民心を收攬して我國の眞意を知らしむるやう努めればならぬ、この改革は總理大臣中心の如き形であるが事實は軍中心である、この點は軍に於ても充分考慮し右の如き精神を發揚することを本義とせねばならぬ

と約三十分間に亙り對滿國策の根本を強調し陸相の注意を促した、之に對し林陸相は滿洲の現狀と軍の行動を詳細說明し、更に町田商相からこの改革案は全く一時的の暫定案であることに違ひないかと念を押し岡田首相からその通りであると答へ、最後に藤井藏相から本案の實施期に就いては豫算と密接なる關係あり、これはそれぞれ關係當局と充分考究を必要とする旨を力說し午後一時散會、別項の如き解決案大綱を發表した

新機構官制化
一切の手續を完了後 樞府御諮詢を奏請

【東京十四日發國通】在滿機構改革案は十四日の閣議で決定したがその要項に基き政府は之れが官制化に着手する筈で次の如き手筈である

一、對滿事務局新設に伴ふ官制の制定
二、全權大使が行政事務を司る行政長官としての權限附與に關する官制の制定

此の官制の制定に依り全權大使の命令系統に關しては從來の外務大臣以外に內閣の補助機關たる對滿事務局の決定に基き總理大臣の指揮監督を受くることが明記されるわけである(外務大臣の指揮監督下の全權大使に就いては現行外交官々制に據る)

三、關東長官廢止、關東州知事新設に伴ひ現行關東廳官制を廢し新に關東州に關する官制の制定
四、その他の附屬官制改廢

右官制に就いては法制局に於て調整後樞府御諮詢の段取りとなる筈である

機構改革と滿鐵改組

【東京特電十四日發】在滿機構改革に伴ひ滿鐵の監督權が軍司令官たる全權大使に歸屬する結果、昨秋大問題を起した滿鐵改組が再び擡頭するだらうとは一般に豫想さるゝところで寧ろ機構改革の眼目とするところが滿鐵にあるだらうといはれてゐるが、軍部も昨年の改組問題に鑑みまたその後中央において種々の檢討を經たる結果滿鐵の機構が綜合的に有力なる點も充分認めてゐるから、うかつに手を下すやうなことはあるまいと見られてゐる、殊に改組案が中央に廻されてから以後の實情は內地經濟界との聯關に就いて相當愼重な態度を執り財界に衝擊を與へぬやう用心を加へて居り之等の事情は機構改革の議が決しても株價の低落せざるに見るも明かだが勿論軍部の經濟統制が基調となつて發動する場合悉く現狀維持を繼續するものとは思はれない、從つて監督移轉後逐次改善の方法を執るものと見て不可なく、その急激なる改造は差控へるだらうと觀測されるので關東軍首腦部の更迭が行はれると先づ人の問題に關し滿鐵關係の詮議が加へられるだらうとの消息が既に傳はつてゐる

拓務省議開く 靜觀方針申合

【東京十四日發國通】拓務省では十四日午後二時四十分より省內大臣室に於て省議を開き田中、堀切兩次官以下局課長全部、關東廳側より大場警務局長、水谷文書課長出席先づ田中次官より同日の定例閣議の經過報告あり拓務省としては閣議で決定した以上これが對策は講究せず徐ろに靜觀することに決定三時五十分會議を終つた

點心 滿鐵中堅社員の新養成方法 青村常次郎氏

◇…一昨年八月滿鐵囑託として着任以來二ケ年、事變最中の軍事輸送に實に多忙な日を送つた青村常次郎中佐は今度陸軍工兵學校に榮轉することになつた。

◇…青村さんの着任當時は正直なところ滿鐵々道部內の評判は決して好い方ではなかつた。何しろあの青白いヒゲ面で、あの鋭い眼でヂロリと見られたら大抵不愉快になるのが本當で、しかも純粹の軍人氣質と來てゐるのでどうもトッツキが惡かつたのがその原因のやうだ。

◇…しかしその生一本の正直さと、その反面に流れてゐるユーモアーは時の經つに從つて滿鐵社內の人氣者となり前社員會幹事長伊藤武雄氏なども「青村中佐は好いところがある」と讃めてゐるが、その青村中佐が「滿鐵は中堅社員の養成方法を全然考へてゐない」と前置して次の名言を吐いてゐる。

◇…「陸軍には士官學校は一つしかない、そして將校全部が此處で學ぶことによつて陸軍の指導精神が吹込まれ將校全部の精神的な連繫が保たれる、滿鐵も現在の獨身寮を同一の組織下に置き專門學校以上の新入社員は必ず寮に數年間入れて訓練することが必要だ」と。

"東歐ロカルノ"に波蘭酷評を下す
聯盟總會の大もめ

【ジュネーヴ十三日發國通】ポーランド外相ベック氏の少數民族保護制度に關する演說はヴエルサイユ體制そのもの、基礎を搖がす爆彈的聲明だけに聯盟總會內に一大恐慌を惹起し大國代表では局面糊塗策に大童である、既に明十四日の總會に對しては英國代表サイモン外相、フランス代表バルツー外相が發言を通告してゐるが、アイルランド代表デヴアレラー首相やポーランド外相ベック氏等小國代表の硬論をどの程度に抑へつけられるか見ものだ、ソ聯政府の常任理事國承認の代償としてポーランド政府も事實上常任理事國の待遇を附與される事になつたのは既に公然の秘密となつてゐるが、この程度の代償では滿足せず更に少數民族條項を引出して聯盟との協力を拒否した結果近來頓に疎隔しつゝあつたフランス及びポーランド兩國の友好關係は事實上斷絕するに至つた、更にベック外相はバルツー外相の虎の子東歐ロカルノ條約案をも蹴飛ばす方針らしく次の如く言明した

東歐ロカルノ條約案に關してはポーランド政府は何等の熱意も持つてゐない、かゝる漠然、不明確な提案は決して東歐洲の平和を確保するものでない、却て平和破壞の具となるに過ぎない

東歐條約拒否 ポーランド政府

【ジュネーヴ十三日發國通】ポーランド外相ベック氏は英國代表イーデン國璽尙書を通じポーランド政府が東歐ロカルノ條約案を拒否する旨英國政府に通達したと傳へられる

ソ聯加盟問題 白國政府反對 總會で棄權

【ジュネーヴ十三日發國通】ソウエート政府の聯盟加入案に就きベルギー政府も反對の意向を表明するため同案が總會に上程表決に附される場合棄權する事に決したものと解される

兩大使哈爾濱着

【ハルビン特電十四日發】滿洲國の視察を遂げた佐藤、齋藤兩大使は十四日午後一時二十分、旅客機でハルビンに到着、日滿官民の出迎へを受けて一旦北滿ホテルに入り日滿要人と會見、十五日朝新京に引返す豫定である

外務辭令

【東京十四日發國通】
大使館一等書記官 諏訪務
任公使館一等書記官
オーストリー國在勤を命ず
ハンガリー國兼務を命ず

人事

▲荒井靜雄氏(滿洲國參議府秘書局長)十四日午後四時二十分發にて歸任
▲金橋泰彥氏(奉天地方事務所副所長)同上
▲八木壽治氏(奉天敎育研究所長)同上
▲大連實業野球團一行十五名 同新京へ
▲佳木斯屯墾隊第三回花嫁軍一行二十一名 同上北行
▲桑原四郎工兵大佐(關東軍〇〇〇〇隊長)十四日午後四時四十分着列車にて來連雲水ホテル
▲兒玉鐵太郎工兵少佐(同〇隊附)同上
▲渡邊晨畝氏(畫家、東方繪畫協會幹事)日滿聯合美術展覽會の用務を帶び十四日來連

勇士の遺骨 故藤井中尉以下廿四體

着驛=十五日午前七時
慰靈祭=同 八時埠頭待合所
出發=同 十時定期船

九觀・小觀

如何なる觀點からするも、今次の在滿機構一元化制を實行するためには中央政府の一元化を必要とする▲此の案の主張者の意圖はそこになくては徹底しない。それを武斷政治といふか、ファッショといふかは批評者の任意▲既に政黨の全面的排擊を決意しての提案である、樞府や議會の反對など眼中にある筈がない▲政黨政治回復が內閣の使命ではないかなど言つて見ても今更追ひつかぬ▲この內閣自體に何の力があるか、又近年の我政治指導勢力が何處にあるかを知るものは左樣な繰り言はいはぬ筈だ▲斯くて日本も歐洲諸國が既に體驗しつゝある惱みに直面させられるかも知れない▲しかし一步大局から見てお互に日本國民たるの意識を確保する限り、難關は切り拔け得るものと信ずる▲たゞ對外的に協力と緊張とを必要とする際、苟且にも國內において對立抗爭を生むことはあくまで避ければならぬ

けふ承認二周年記念

議定書調印の歷史的光景 荒井畫伯作=畫面の前に立つは鄭國務總理大臣

滿洲國は東洋平和の礎石
國務總理 鄭孝胥氏談

回顧すれば一昨年の今月今日は友邦日本が我滿洲國の獨立を承認した吉辰である、當時我滿洲國は建國後僅かに半歲、內治外交混沌として國礎未だ奠まらず、世界の輿論は國際聯盟の認識不足に因る發し、我が獨立を認めざりしに拘らず、友邦日本は敢然として我國の獨立を承認し其公明なる態度と斷乎たる決意を中外に示したのである。

◇

爾來滿洲國は友邦日本の絕大なる援助によつて建國守成の大業に膺り國運駸々乎として進展し、殊に去る三月一日帝制の實施と共に國基愈々安泰に赴き義にサルヴアドル國は日本に亞いで我國を承認し又妄りに我獨立を非議して揣測を肆にせる列國も亦漸くこの嚴然たる事實を如何ともし難き趨勢に在るは蓋し當然の歸趨とは謂へ友邦日本の率先承認の意義を益々深からしむるものであつて、衷心より欣喜に堪へない、たゞ二年前日滿議定書に調印せられたる武藤全權が此夏溘焉として長逝せられ玆にこの悅びを頒ち得ざるは甚だ遺憾である。

◇

今日承認二周年記念日を迎ふるに際し友邦日本に對する深甚なる感謝の意を表すると共に、今後吾官民は一致協力して內は國力の充實に努め外は友邦日本と相提攜して建國の大義を宣揚し永く東洋和平の礎石たらんことを期する次第である。

友邦日本に感謝し建國の大義を發揚
滿洲國外交部大臣 謝介石

大同元年三月三千萬民衆の熱望に依り王道樂土の實現を目標として吾滿洲國の成立するや、友邦日本帝國は列國の群疑を排し同年九月十五日獨り敢然として吾國承認の擧に出て吾國との間に議定書に調印し兩國共同防衞の盟約を締結せり

◇

爾來星霜玆に二年、此間議定書に顯はれたる兩國相互依存の精神は日を逐うて擴充強化せらるゝと共に、內は治安の維持、財政の確立、幣制の統一、產業の開發、交通の整備、文敎の振興其の他國政の各部門に亘り業績頗る顯著にして、外は列國をして吾國の認識を深からしめ、中米サルヴアドル國の正式承認ありたる外、歐米諸國の輿論は漸次吾國承認論に傾きつゝあり、斯くして國礎愈々固きを加へ民生族々として厚きを擧すに際り建國以來夙夜大政燮理の大任に當られたる執政は本年三月順天安民の大旨に基き帝位に卽かせられたり

◇

惟ふに吾國帝制の實施は國運隆昌の歸結にして建國精神の充足高揚に外ならず、之に對し日本帝國は擧國一致奉賀を與へられ殊に本年六月慶祝の爲め日本帝國天皇陛下御名代秩父宮殿下の御渡滿あらせらるゝありて、玆に兩帝國の精神的結合は盤石の堅きを加へたり

◇

今吾官民九月十五日の記念日を迎ふるに際り、國運進展の跡を顧み將來の行路多難なるべきを想ひ、友邦日本帝國に對する感謝の念新なるものあるを覺ゆると共に、今後吾官民擧國一致更に勇奮して內は國力の進暢を圖り、外は列國との國交親善に努め益々建國の大義を發揚せん事を期す、若夫れ日本帝國との交誼に至りては皇帝御登極の際に於ける「汎ゆる守國の遠圖と經邦の長策は當に日本帝國と協力同心以て永固を期すべし」との御詔書の精神を承遵し、日本國と相互依存の關係を強化し以て東亞の和平に貢獻する一途あるのみ

◇

玆に慶祝すべき佳日に當り滿洲國政府の名に於て吾友邦日本帝國に對し衷心感謝の意を表すると共に官民の所信を宣明す(寫眞は謝外交部大臣)

承認記念日祝辭
菱刈駐滿全權大使述

【新京電話】承認記念日に對する菱刈全權大使の祝辭左の如し

本日は日本帝國が滿洲帝國を率先承認したる二周年記念日であります、顧みますれば昨年の第一周年記念日以來、この一年間は滿洲帝國に於いて帝制を實施して國礎いよいよ固きを加へ萬般の規模駸々として進み殊に治安の維持產業交通の發展帝制の確立及び文敎の進展などについて顯著なる成績を擧げましたのみならず又秩父御名代宮殿下の御渡滿を拜して日滿兩國の親交益々篤きを加へたるは極めて慶祝すべき一年でありました、これは英邁なる滿洲國皇帝陛下を始め同國官民の倦むことなき努力と日滿議定書の精神に基く我が日本帝國の全幅的援助とによるものでありまして日滿兩國の爲のみならず東洋の平和延いては世界平和の爲に洵に慶賀に堪へぬ次第であります、今後もなほ滿洲帝國の平和と繁榮との爲に日滿協力不斷の努力をつゞけて理想の樂土を實現せんことを冀望して已まぬ次第であります、玆に滿洲國承認第二周年を迎ふるに當り欣喜に堪へず、所感を述べて祝辭を致します(寫眞は菱刈全權)

滿洲協和會記念行事

【新京電話】滿洲國協和會では十五日の承認二周年記念日に當り左の如き各種記念行事を行ふことになつた

一、感謝狀捧呈 中央に於ては民衆代表として會長名を以て感謝狀を大日本帝國全權大使に捧呈す地方各分會にては各々分會の名を以て大日本帝國全權大使に感謝電を捧呈す
二、記念講演會 午後一時より私立自強小學校、第十小學校、第十九小學校、市公園に於て一齊に講演會を開催す
三、映畫會
四、煙花打揚
五、記念放送

社說
滿洲國承認第二周年

滿洲國獨立承認第二周年に相當する本月本日は、東洋近世史上比類なき出來事とその善後方針とに就き、日本が自から取るべき國策を、明確にこの新興國の上下に表示し、同時に滿洲國支援に對する決意のほどを、斷乎世界各國に宣揚した重要記念日だが、それは奉天事變後僅々一箇年を經過した際であつた。

而して彼の如き短日月間に此如き偉績を見た所以のものは、勿論この地域が夙に特殊の事情に在り、且つ既に數十年間政治的に、經濟的に、醞釀された各種原因の存在して居た爲ではあるが、而も日本が久しく主張し來つた東洋平和の根本理想に立脚し、風發雷馳して能く不測の變局に接應善處した爲でもある。

◇

古來滿洲が東洋に於ける獨自の興亡史を有し、その傳統的系脈を繼承して近世の國際位置の形成されたことは、四圍の強隣國にこの地域に於ける利害關係を深廣ならしめた。滿洲の動搖は延いて接壤國の動搖を誘起させずに置かなかつた。この事情の最も公平な觀察者は、內外を問はず、その獨自性の名實共に強化されんことを翹待して居た。就中動搖毎に餘殃を蒙むるものは其處に在住する內外の民衆であつた。奉天事變は此史的原因と潛在意識とを擡頭せしめ事變後七閱月ならずして滿洲國獨立の宣言を見、更に數ケ月にして日本帝國の承認が實にされたのだが、それは日本がこの地に就て最も廣且つ大なる利害關係を有し、事變その者の險相を最も深刻に感受した結果、各國に先んじて現政局の健全な發展を期した爲めの一大快擧であつた。

◇

滿洲國の率先承認は、當時の國際關係から見て相當危險な英斷であつた。ゼネヴアに於ける聯盟會議の洶湧するあり、會議の派遣した調查團一行が四月以來の檢討を了り、案を提げて上海より歐洲へ出發してまだ日を經ない頃であつた。その際に方つて日本がこの一大決意を明にしたのは、滿洲獨立史上に特筆さるべき事蹟であり、之を契機として益々紛糾すべき國際聯盟に對し、自己の所信を達する爲には、如何なる難局にも直面して憚れぬことの聲明であつた。果然その後の國際聯盟は、日本と世界各國との正面衝突を來した。之が爲に日本は健鬪し努力した。殊にその間滿洲國との提携を固うし、治安維持や產業獎勵など、獨立後の建設工作に專念し、滿洲國に於ける帝政の樹立、列強の對滿觀念轉向など、內外を通じて帝國誠意の闡明に汲々とした。

◇

かうした意義ある記念日だ。之は吾人が國慶日として永く味歡するのみならず、當時の決意に現はれた日滿國交の大義を熟慮玩味し、內外各人の今後に善處し得る所以の正道を明かにすべきだ。日本承認の事實と影響とは、形に於て過去の歷史だが而も精神的には今猶ほ現在の繼續事項だ。何となれば滿洲國の國際的位置を確立するものは、世界各列強の合法的承認であり、この一致的承認を促進し得る力は、日本の支援に依る滿洲國獨立の實蹟を、益々鞏固に明快に列國の心境に透徹せしめる所にある。かうした機運の到達は決して衒耀粉飾に依つて得られない。必ずや日滿兩國の發憤、能く四圍の國家國民に仰止して追隨せざるを得ざらしめるにある。少くともこの意氣を以て承認後の日本は滿洲に臨んだが、その意氣から積み上げられた成績は、今や漸く列強の注目を誘致するに至つた。之れに依つても承認の意義を深く考ふべきだ。それは強ひて阿諛して得べき名目でなく、獨立の精神と輪奐の充實とが、自然に促がす人心轉向の歸結であつて、そこに吾人の益々奮勵すべき國交の眞諦がある。この日二年間を顧みて承認以後の成績を數へ、人心作興の一層此際に必要なことを痛感する。

機構改革實現後 職員地位保障
當然異動は免れぬとしても
岡田兼攝拓相で閣議要望

【東京十四日發國通】本日閣議で機構案が決定されたが、なほ最後に岡田首相が拓相として左の要求をなした

改革案の實施によつて滿洲では相當改組の必要ある故人員異動も行はれやうが從來官吏は新に出來る機關に夫々充當採用し動搖を起さぬやう留意を願ふ

現地の騷ぎ 拓相の責任
政友會の批評

【東京十四日發國通】在滿機構改革案につき政友會では左の如く批評してゐる

右案は相當苦心の跡は見ゆるが無益の苦心だ、陸外拓の三省に勝手な案を作らせそれを纏めたもので不徹底な水と油の混和である、いはば陸軍と外務、岡田拓相、河田藏相が一緒になつて拓務省を鴨綠江以南に追ひ出したといふだけの事だ、關東廳のストライキ騷ぎも岡田拓相の責任たることも勿論である

貴院の「機構」評

【東京十四日發國通】在滿機構改革案に對する貴族院側の批評は次の如し

在滿機關の改革案が決定したのは喜ばしいが後日適當な時期に於て軍政から文政に移り帝國の眞意を知らしめ滿洲國民心の安定と共に共存共榮の實績を擧げて對滿行政の圓滿遂行を期すべきである要するに對滿行政は組織の問題たると同時に人の問題たるに注意すべきである

在滿邦人懇談會
十七日旅順市役所

旅順市會議員及び各町總代が十三日市役所に集合機構問題に對する協議を行つたことは既報の如くであるが、その結果佐藤、宮竹、中村三議員、石川、石井、津田三總代並に岸田助役を加へ七名の委員に於て目的貫徹の爲めこれが方法を協議せる處十七日市役所に於て在滿邦人懇談會を開催する事となつた

關東廳職員協議

在滿機構改革折衷案の閣議通過によつて關東廳が絕對支持し來つた拓務省案が全く葬り去られ、關東廳一萬有餘の職員は、その結果ますます結束を固め最惡の場合における決意を示す辭表は各所管長の手を通じ本廳に送附し來りこゝに全廳員の辭表は完全に取り纏められたが折衷案に對しては飽まで反對の意圖で之が對策に就いて局課長及び機構問題委員は前夜に引續き午前十時より再び參集午後三時まで協議對策の考究に沒頭した

午後も續行

關東廳警務局側及び旅大を初め滿鐵沿線各地の職員代表協議會は十四日午後も本廳會議室において續行されたが本廳側より本田高等課長以下警務局全員及び機構問題委員等參加、頗る緊張した空氣の裡に協議するところあり武文兩政の確立に努力することを誓ひなほ警察官は直接民衆との關係深く治安維持の重大使命に向つては如何なる場合といへどもこれ等問題に附せずその職分を盡す事を申合せ午後五時散會した

州民大會の演說者

十五日午後六時より大連劇場において開催する在連言論機關有志主催の機構問題州民大會に出演する辯士は左の諸氏に決定した（順序不同）

小川順之助、大內成美、高田友吉、齋藤鷲太郎、若月太郎、長永義正、熊谷直治、吉田親數、高塚源一、森宣次郎、竹中延太郎、西川國一

アリゾナ排日暴徒 また邦人農民襲擊
日本人會應急對策

【ロサンゼルス十三日發國通】アリゾナ州ソールトリヴア平原で在留邦人農民がデタス（野菜の一種）の種蒔準備中九日夜排日暴徒が襲擊廣島縣人井上孫一、高知縣人山本照磨、宮城縣人只野武司の畑に灌漑用の溝から木を流し込み植付けを妨害した爲め作物は全滅多大の損害を受けた更に十三日夜半には暴徒數十名が六臺の自動車に分乘して押寄せ小型機關銃拳銃を用ひ內六人は見張番只野の長男正君に發砲し正君のフォード自動車を破壞し堀に投込んだ、幸ひ正君は無事だつたが警察に報告二名の警官が出張して取調べてゐるが日本人會では十三日夜ロサンゼルスから出張中の中村辯護士を顧問として應急對策を考究中である

居留民大會

【東京特電十四日發】ロサンゼルス來電、アリゾナ州ソールトリヴアの排日運動は其後再び惡化し去十一日の州總選擧で排日派檢事ジエニングス氏らが惜くも落選したので排日一味の影に愈々直接行動を開始し、夜陰に乘じてグレンデール在住邦人の農園に侵入、以後ロサンゼルス發別電のごとき椿事あり、十三日午後ソールトリヴア平原在留民大會を開き當局に取締り方を要求するとゝもに飽迄踏止まる悲壯な決意を固め各農家互に連絡をとり萬一の際は日本人會ホールに避難することになつた

土地會社恐慌

【ロサンゼルス十三日發國通】アリゾナ州ソールトリヴア平原附近における日本人農民排斥運動に危惧を抱いたセラード土地會社では從來の日本農家と勞働契約を破棄し今後當分日本人との農業經營の契約を締結せぬ旨發表した

ローマ法王廳の 滿洲國承認に回答公文
謝外交部大臣より送達

【新京電話】ローマ法王廳樞機官佈教聖省長官フマソニー・リオンデー氏が去る八月三十一日ガスペ司教を通じて布教に際し滿洲國の便宜寄與方公文を以て依賴したことに對し滿洲國政府では謝外相より十二日附左の如く公文を發した

以書翰呈上致候陳者今般貴廳余告林司教ガスペ閣下より八月二日附貴閣下の懇篤なる書翰諒承本大臣は茲に貴聖省に於ては滿洲國の文化及び同國の進步に貢獻せんことを懇祈せられ並びに貴教會一切の事業は誠實に滿洲國の法律規則に遵行すべき旨の言明を敬承したることを閣下に通告するの光榮を有し候因つて本大臣は誠篤にして練達なるガスペ閣下が當國の法規を確守相成り能く教務を處理し貴教會の使命を全うせらるべきを確信し當國政府は爾後貴教會の傳道教務に對し一切當國の政令に遵由する意味に於いて諸般の便宜を提供すべきことを御答へ申候なほ法王猊下に對し本大臣の深篤なる敬意を御傳達相煩はし度此段申進め得貴意候重れて閣下に向つて敬意を表し候　敬具

因に新京カトリック教滿洲代表部では全滿司教會堂に滿洲國皇帝の御眞影を奉安天謌の萬歲を祝福することになつた

北滿軍警慰問記（下）
最前線皇軍の辛苦
故鄉との音信も杜絕え勝ち

十日朝北安の圓かならぬ夢を逸く響く銃聲に破られ、氣溫攝氏九度、矢野慰問使並に記者は秋雨肌寒く、アンペラ掛の苦力車の車輪を半ば泥濘に埋めつゝ漸く○團司令部に辿り着く、松浦○團長以下幹部出動のため○○司令部を訪れたが○隊長も亦不在のため野溝中佐に面會して細かに慰問の言葉を述べた、野溝中佐の語るところによれば、各地の部隊は昨今泥濘に阻まれ、道なき森林に敵匪を探索して辛酸の限りを盡してゐるとのこと、日常生活にしろ何ら娯樂機關がないので兵匪を恐れぬ兵士も堪へきれぬ無聊にはほとほと弱つてゐる、それはこの駐滿部隊も同樣だが、當部隊も今春來滿した初年兵が大部分なので當地無休日で訓練を急がねばならなかつたその後日曜の休暇が出るやうになると何れも喜び勇んで外出したが數週間經つと日曜だといふのに申合せたやうに誰も外出しなくなつた、いふ迄もなく町に出ても耳目を娯ませ口舌を喜ばせるものが無く徒に砂塵にまみれるに過ぎないからである

更に大黑河の支隊に至つては出征軍人の唯一の樂しみとする親兄弟友人達からの音信さへも、航空便の搭載餘力少いため殆ど取扱ふことが出來ず、黑龍江を遡る汽船便にしろハルピンより二十日もかゝり而も着いたり着かなかつたりするさうだ

◇

十日午後北安着、チチハルに向へば間もなく荒涼たる低濕地帶に一大望樓ありて皇軍兵士の詰めてゐるのを見る、如何ばかり淋しくて不便だか想像するだに愚である、泰安驛近くには○兵第○○○隊川崎支隊戰死の記念碑がある、想ひ起す、昭和七年十月、五十九騎の將兵が悽愴義烈、萬斛の恨を呑んで全滅した所である、當時泰安では僅か七十餘名の日本軍が三千の反滿正規軍に包圍されて十一日間に及ぶ奇蹟的籠城を續けてゐたが泰安の驛舍が遂に敵彈に燒かるゝや、守備隊長以下三十餘名死傷し滿鐵社員四名も亦殉職したのであつた、然し魂魄は永へに生きて滿蒙の國土を守るべく、名も知れぬ秋花が淸らかに咲きこぼれてゐた午後九時半チチハル着

◇

十一日朝、司令部に浦○團長を訪れ、飛行機の爆音下に慰問の挨拶を爲せば、將軍は莞爾として大連市民の後援を謝し大連市の近況を聽問するところあり、同團は今春來駐當時兵舍整はず多大の不便を忍び來つたが士氣振つて病者を出すこと少く、風土病視される赤痢患者も一時三、四十名を數へたに過ぎず而も昨今では跡を絕ち、迫り來る嚴寒に備へてゐるといふことであつた、次にチチハル領事館の內田領事並に齋藤同警察署長は現在邦人にして拉致され搜索中のもの福昌公司社員二名、視察旅行者一名あるが、一般に邊陬の地より都邑近くが却つて危險だと洩してゐた、邦人が激增した今日警察官の苦勞は一通りではあるまい

◇

十一日夜チチハル發闇夜の大興江橋等の戰跡を弔ひつゝ十二日早朝洮南着、○兵第○○團長他行中のため小池副官並に東部隊長を順次訪れて慰問した、聞くところによれば將兵いづれもペストや赤痢の豫防注射を行ひ健康狀態極めて良好であるが、駐滿兵士の食事給與は內地の約倍の金額を支給されるもその食事は比較的に物價の安い洮南においてさへ內地より劣るため、野菜の比較的安い夏期に極力經費を切詰めて冬期に廻すといふ工合に非常の苦心を拂つてゐるといふことであつた

かくて矢野慰問使並に記者は到る處、我等の皇軍並に警察官が筆紙に盡せぬ艱難辛苦を征服し意氣旺なのに滿腔の敬意と謝意を表しつゝ在北滿軍警慰問の任を豫定通り結了した（完）

結構な役所
旅順　白蘭生

◇在滿機構改革問題に現地の在留邦人の眞の聲が中央にどう反響し反映するか、默つて此處に重大な關心を持つ吾等にどうしても放つて置けない一痛恨事がある。

◇それはお膝元旅順市民が平然として居ることだ、これを最もはつきりと裏書したのは例の市役所の踊りの會だ。

◇八月末、納涼でもあるまいに、關東廳廢止や、州廳大連設置等旅順の死活問題として研究すべき此重大な秋に市役所ではその樓上で藝妓を大勢招いて（相當の報酬を拂つて）「伸びる旅順よ」とか「繁昌々々で踊らんせ」とか亂舞して居たのだから大連その他の識者を驚倒せしめたのも無理でない。

◇市役所の首腦者にかうしたノンキ者を置いた旅順は結局は一寒村旅順に沒落すべく運命づけられて居るのだ、噴火口上の舞踊といふのにあまりにもよく當てはまるのに、私はたゞ無神經者の幸福を羨ましく思ふ。

廣田外相 山本少將に訓令手交
海軍豫備會商對策

【東京十四日發國通】廣田外相は十四日午後五時山本海軍少將並に光延少佐を外務省に招致しロンドン軍縮豫備會商に對する訓令を手交した

國立醫院官制公布

【新京電話】滿洲國政府では衛生施設の充實を期すべく全國的に診療機關の改善、增設に努力することゝなりその第一着手として吉林ハルビンの既設醫院を充實して國立醫院とし、更に承德に國立醫院を新設に決定十四日附にて國立醫院官制及び同職員の官等俸給準則を公布した

國立醫院官制

第一條　國立醫院は民政部大臣の管理に屬し疾病の診療を行ふ所とす

第二條　國立醫院の名稱位置は民政部大臣これを定む

第三條　國立醫院を通じて左の職員を置く

職	人員	官等
醫官	一六人	薦任
藥劑官	一人	薦任
醫員	八人	委任
藥劑員	三人	委任
屬官	五人	委任

第四條　國立醫院に院長を置き醫官を以て之に充つ

院長は民政部大臣の命を承け院務を掌理し所屬職員を指揮監督す

第五條　醫官は上官の命を承け診療を掌る

藥劑官は上官の命を承け調劑を掌る

醫員は上官の指揮を承け診療に從事す

藥劑員は上官の指揮を承け調劑に從事す

屬官は上官の指揮を承け庶務に從事す

附　則

本令は公布の日より之を施行す

民政部は國立醫院官制第二條に依り醫院の名稱及位置を左の通り定めた

名稱	位置
吉林國立醫院	吉林
哈爾濱國立醫院	哈爾濱
承德國立醫院	承德

中等校長一行

【奉天電話】十三日來奉した全國中等學校長團一行百二十二名は同日省立師範學校で催された日滿教育者懇談會に臨み、教育廳、同善堂等を見學して一泊、十四日午前八時五十分發列車にて遼陽に向ひ同地視察の上湯崗子にて同夜一泊の上再び北上して新京に向ふさきは奉天に一泊の筈

新任駐奉米國總領事

【奉天電話】新任米國總領事ベニンホフ氏は夫人同伴十四日のはとにて着奉、驛には各國領事その他出迎へた

東亞勸業の手で 鮮農二千名移民
朝鮮總督府の計畫

【京城十四日發國通】朝鮮總督府田中外事課長は十五日午後零時四十分發列車で移民計畫の爲め東上するが右計畫は豫て總督府が計畫中の朝鮮人の移住計畫とは別に明年度に二百萬圓を投じ約二千名を吉林、黑龍江省方面に移住せしめんとするもので農耕地其他の細目は未定だが大體奉天に在る東亞勸業公司の手により實行される事とならう

訪滿團桑港發

【サンフランシスコ十三日發國通】英國經濟聯盟の滿洲國經濟視察團一行は十三日郵船龍田丸でサンフランシスコ出發日本に向つた

事變記念近代科學戰

【東京特電十四日發】滿洲事變勃發三周年記念日、九月十八日―この日を記念すべく軍部を始め各方面で催し物を計畫中であるが、十八日午前六時より九時まで習志野衛戍司令部主催軍民一致の近代科學戰が實施される、十八日午後一時から築地本願寺で軍用動物慰靈祭が行はれる、なほ十五日は帝國在鄉下士團主催で東京第一衛戍病院の病傷兵慰問が行はれる、また同日淺草清光寺で戰歿者追悼大法要が營まれる筈

山崎延吉氏
十六日大連着

【門司特電十四日發】我國の農村自治の權威として聞えた篤農家、元愛知縣選出代議士山崎延吉氏は石田榮造氏と共に十六日大連入港香港丸で渡滿し滿洲の農業狀態を視察する豫定である

林駐伯大使歸朝

【リオデジヤネイロ十三日發國通】賜暇歸朝のブラジル駐在帝國大使林久治郎氏は十三日リオデジヤネイロ出發ニユーヨークに向つた、林大使歸朝の後はサンパウロ駐在總領事山內岩太郎氏が事務を代理するので內山總領事の後任として同日大使館一等書記官市毛孝三氏がサンパウロに赴任した

關東廳辭令（十四日）

關東廳中學校長　丸山英一、今井順吉

關東廳中學校教諭　麻生茂、崎山竹男、蜂須賀正、今西喜藏、小林勝、山口菊雄、北島清、中澤儀三郎

關東廳屬　大森義夫

專門學校入學者資格檢定試驗臨時委員を免ず（各通）

敍勳八等授瑞寶章　伊藤永四郎

本日廳報を添ふ

後場市況（十四日）

株式 諸株反撥

內地主力株反撥を入れ當市の五品は七十錢高、新東一圓七十錢高、日產一圓六十錢高と引締り東亞土木のみ惡宣傳あり一圓四十錢安と下押す

◇定期（單位十錢）

銘柄		當限	先限
五品	寄	一九〇	一九三
	中	―	―
	引	一九〇	一九三

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	―
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	―
氷新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	―
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	―
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	―
滿鐵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	―
同二新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	―
土木	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電々	[illegible]	[illegible]	[illegible]	―
電乙	[illegible]	[illegible]	[illegible]	―
朝取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	―

◇羅取引　不動產八〇八

特產 大豆續騰

後場の定期は大豆は現物品薄を眺め賣物薄に邦商及び思惑筋買に續騰を示し豆粕、豆油は大豆に伴れ強保合を告げ、高粱は閑散ながら大豆高を眺め強保合を呈した

◇定期（銀建）

▲大豆（續騰）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　百七十三車

▲普通大豆出來不申

▲豆粕（強含み）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　三萬七千枚

▲豆油（保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　二千箱

▲高粱（強保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　二十二車

▲包米　出來不申

◇現物（銀建）

品目	寄付	大引
混保大豆（袋込）	四三〇〇	四三七〇
普通大豆（袋込）	四二三〇	四二四〇
出來高	八十車	
大豆（裸物）	[illegible]	[illegible]
出來高	五車	
豆粕	一二五〇	一二五〇
出來高	三千枚	
豆油	出來不申	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔 鈔票保合

材料薄で氣配變らず前場と同事に止めた

◇定期（單位錢）

限月	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高期近二百五十三萬圓

◇現物（單位匕）

時	銀對金	銀對洋	金對洋
一時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時	[illegible]	―	[illegible]
三時	[illegible]	―	[illegible]

出來高（銀對金・銀對洋）[illegible]

商品
出來不申

奥地市況

品目	値
奉天奉票對金票	[illegible]
奉天國幣對金票	[illegible]
同 先限	[illegible]
奉天國幣對鈔票	[illegible]
新京國幣對金票	[illegible]
哈爾濱國幣對金票	[illegible]
安東鎭平銀	[illegible]
同 先限	[illegible]
哈爾濱大豆（十一月・十二月・一月）	[illegible]
哈爾濱小麥（十一月・十二月・一月）	[illegible]

市場電報

株式（單位十錢）

大阪（長期）：大株、鐘紡、日糖、滿新　[illegible]

大阪（短期）：大新、東新、鐘紡、日產、帝人、滿鐵　[illegible]

東京（長期）：東株、五品、東新、鐘新、日產、滿鐵二新　[illegible]

東京（短期）：新豆　[illegible]

期米
大阪、神戶、東京（寄値・引値）　[illegible]

大阪綿糸（單位十錢）
九月、十二月、一月、三月　[illegible]

橫濱生糸（單位十錢）
九月、十二月、一月　[illegible]

神戶特產
大豆（現物・先物）、豆粕（現物・先物）、滿洲小麥　[illegible]

公示催告

大連市同仁街十六番地
申立人　厲憲章

證券目錄

一、證券　第六〇五三號倉荷證券　一通

一、發行者　國際運輸株式會社

一、寄託者　辻久商店

一、寄託物及荷造記號　綿人紋

一、個數及數量　一個百十瓩

一、額面　金三百六十圓也

一、證券發行地　大連市

一、發行年月日　昭和九年六月八日

右證券ニ付キ前記申立人ヨリ公示催告ノ申立ヲ爲シタルニヨリ其所持人ハ昭和十年三月十一日午前九時迄ニ當法院ニ權利ヲ屆出テ且ツ其證書ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ屆出及ヒ提出ヲ爲ササルニ於テハ其無效ヲ宣言スルコトアル可シ

昭和九年九月十日
關東廳地方法院

スポーツ

日米戰を控へて 陸上競技を語る

……(D)……

日本 に於ける陸上競技の元祖とされて居るものは、現在の北海道帝大の前身たる札幌農學校と東京帝國大學の兩校とであるが農學校の方が東京帝大より五、六年早く創めたとの説が多い、併し双方に何の連絡もなく創まつたのであるから日本陸上競技界の發祥地はこの兩地にあるといつても好いが、現在發達するまでの課程における貢獻は農學校より東京帝大の方が遙かに大きい。

この 兩校に陸上競技を紹介したのはともに外人教師である農學校は明治九年、米國のマサチユセッツ農科大學長ウイリアム・クラークといふ先生で、同校學制制定に參與した同氏は正課として體操を課し、その體操の時間に陸上競技を教へた。後者の東京帝大は今の一高當時の豫備門の教師として居た英國人のストレンヂ氏で同氏は私費を投じてアウト・ドアー・ゲームといふ小册子を發行し學生達にスポーツ熱を大いに吹込んだ。何事にも新規を好む當時の學生は勢ひスポーツに走つた。

斯く て明治十一年日本に於ける最古の運動會ともいふべき陸上競技會が札幌農學校で行はれ續いて五年後の明治十六年に東京帝大では第一回の運動會を開催した。更に三年後の十九年には日本に於ける學校の最初の體育會ともいふべき運動會が設立されいよいよ組織的に動き始めた。然しながら、當時の競技會はランニング・レースといふやうなものもなく足袋かはだしで競技的にも、また記錄的にも全く現在と趣きを異にしたもので、所謂運動會式のものであつて、社交的、遊戯的、園遊會的雰圍氣を多分に盛つたものであつた。然し會そのものはオゴソカに行はれた。殊に帝大の運動會はスタンドに階段を作り令孃達が各自の御贔屓をこの競技會で選ぶといふのが慣例となつて居たので、學士樣の卵達は競技的な緊張や興奮よりもこの方に若き血潮を躍動させたといふのであるから先づ、先づである。是の如き搖籃時代より更に建設時代を終へ今や日本の陸上競技界は世界制覇を目指して着々とその一歩を力強く踏み出すに至つた。

最後 に當時の最も珍なるエピソートを掲げてこの稿を終らう。

◇

ハードル競走を行ふことゝなつたが、現在のやうなハードルを使用することを知らなかつた當時の役員達は、競馬倶樂部から競馬の障碍に使ふ笹作りのハードルを使用したといふ珍話が一つ。

◇

更にまたハンマー投げを直譯した一役員は、眞鍮玉に棒を取りつけた本物のハンマーを作つたこと

◇

更にまた砲丸投の砲丸は海軍の榴彈砲の空彈であつたこと等々……(をはり)

齒の怪力正に世界一

これは齒の怪力では世界一といふアーサー・サンテルといふ若者がアメリカのシカゴで二十人の美人連を乘せた三臺の自動車を引張つて怪力を見せてゐるところです。

新進高段棋戰【其八】

平手　先　五段　坂口允彦
　　　　　五段　塚田正夫

【圖は八五飛迄の局面】

△二四飛　▲二三歩　△三四飛　▲三三銀上

△塚田氏持駒　銀歩歩歩歩
（坂口氏持駒）

△五二銀　▲同金
△同　と　▲同玉
△五四飛　▲同馬
△同　歩　累計八十三手

土居八段講評 坂口君の二四飛は早い、目下敵に必死を掛けらるゝ惧れなければ、一旦六二歩と打ち、五一金と寄らせ而して後に二四飛、二三歩、三四飛と指せば、六二歩がある爲に攻めるに好都合である。

萩原七段解説 坂口氏は五三角と成つても四二金と打たれて後手を引いて惡いので、二四飛を指して六三と、六四角と協力を圖つたのである、塚田氏の三三銀は四二の守りと自玉を廣くする含みで、坂口氏の五二銀は五三と、又は五三角成も四二金と打たれて防がれるので、五二銀と打つて敵玉を釣り出す方針に出て、次に五四飛と廻つて同成馬を強要して敵に必死の順を狙つたのであるが、敵に相當な駒を與へた故自玉に即詰みがあるか否か興味ある局面を現出したのである。

日本棋院 春季大手合戰譜（十四局）

（制限時間各八時間）（但し一分以内切捨）

先相番　四段　中村勇太郎
　　　　三段　村田整弘

—【9】—

●二二一よ十五(6分)　○二二二た十五
●二二三り 十(2分)　○二二四わ 三
●二二五よ 六(12分)　○二二六は 七
●二二七ろ 六　○二二八は 一
●二二九は 一　○二三〇ほ十五
●二三一に十六　○二三二わ 五
●二三三を 五(2分)　○二三四ろ 五
●二三五り 九　○二三六ち 四
●二三七ぬ 六　○二三八わ十六
●二三九わ十五　○二四〇を十六
●二四一を十五　○二四二か 一
●二四三を 一　○二四四一七五の處ツグ
●二四五よ 七　○二四六よ 八
●二四七か 六　○二四八た十二
●二四九へ十四　○二五〇と十五
●二五一ぬ十四　○二五二り十三
●二五三ぬ十五　○二五四を 八
●二五五一〇五の處トル　○二五六八九の處ツグ
●二五七一一四の處ツグ――二百五十七手完（白二目勝）所要時間累計白三時十分黒七時五十一分――

戰ひ濟んで ◇白六の高ガカリは、黒七の下ダケとならば八以下の新定石に出る腹案だつたらしい◇白十六は（た十四）のカケツギが通型ではあるが、此際はシチヤウ――即ち黒續いて二十九ならば十八に切る、その時黒一百二十一白一百二十一黒三十となるシチヤウ――關係がよいので變則にノビたつてである◇黒二十三の押しは矢張り（そ十八）の定型が正しい、次いで白二十三黒二十八又は（よ十九）となる◇白三十四までの結果は、黒一方を二十三と押し他方を三十一まで押して居る姿が滿足出來ない◇黒三十五も（を十四）にトブ方が正着であらう◇白四十まで、兎に角此隅の應接は黒の不利に終つた◇黒四十九で七十五をわざと打たなかつたのは、上邊への打込みとなつた場合を想定して八十一や七十六のツケ味を見て居るのである◇白五十て（よ四）の變則ジマリもあるが、黒からの上邊への打込を避けたのである◇黒五十三以下は古い型ではあるが五十五にツケ白五十六黒五十四とツケる型を採るべきだつた◇黒六十七、六十九と追ひ出されるのではよからう筈がない、但し六十七で（れ六）と切つて見る筋はあつたらしい◇白七十二は右上隅黒七十五以下を當然とすると、此の圍ひは緩かつた、此手で七十三又は百四十四あたりからボカし、左上隅からの大石との絡みの含みで打つ方が棋は廣かつた◇黒七十三が如何にも好點だつた◇白八十は百五十三まで深く入る勇氣が欲しかつた◇黒九十五は百五十七に下る方が有力だつた◇黒百一以下は、勝負をはつきりさせる爲めの強襲であらう◇白百十六以下五子を救つたのも大きいには相違ないが、百十六で二百三十五にノゾ（ぬ七）の切りを狙つて十一以下の黒に迫るのも一策であつた◇黒百二十九で（り十二）に並び二百十七の切りを狙ふ方がよかつたが、百三十一まてとなつても細かいながら黒有望の局勢と見られる◇黒百四十七で（を十二）にコスムか、百五十一で單に百五十二に受けて居れば黒に敗はなかつたらしい、以下一進一退、白二目を剩し得たのは武運に惠まれたのであらう

ラヂオ 十五日

大連（JQAK 六五〇KC）

午前の部

六・〇〇　朝の挨拶、ラヂオ體操
六・三〇　獨逸語講座、テキスト（二）第十八課大連語學校荻欒
一一・〇五（滿洲より）（新京と同じ）承認二周年記念
一一・二〇（日本より）（新京と同じ）

午後の部

一二・〇〇　時報、經濟市況、ニユース、レコード、ラヂオ體操
一・〇〇　滿洲音樂
二・三〇（新京と同じ）
五・〇〇　子供の時間（奉天と同じ）
六・〇〇　ニユース、職業紹介事項、告知事項、今晩の番組發表
六・三〇（新京と同じ）承認二周年の夕
七・〇〇　滿洲演劇（奉天と同じ）
七・四〇　講演（新京と同じ）
八・〇〇　支那古琴（新京と同じ）
九・〇〇　一、長唄「新石橋」大連長唄勉強會社中（唄）ひろ子千代樂、政子（三味線）とし江仙千代、小六（笛）金太（小鼓）茶目丸、いちま（大鼓）增彌、（太皷）勝丸（補導）杵屋六代音二、尺八獨奏「都山流本曲鶴の巣籠」草崎主山
九・三〇　滿洲國陸軍々歌（新京と同じ）

新京（MTCY 五七〇KC）

午前の部

六・四〇　滿語講座講師高宮盛逸
七・〇〇　日語講座（奉天と同じ）
七・二〇　ニユース（日語）
八・〇五（東京より）經濟市況（臨時）
一〇・四〇（東京より）經濟市況（臨時）
一〇・五九　時報、レコード（滿語）

▽日滿交換放送△
一一・〇五　一、君ケ代、滿洲國陸軍軍樂隊二、挨拶「承認記念二周年を迎へて」外交部大臣謝介石
一一・二〇（東京より）一、滿洲國國歌、戸山學校軍樂隊二、講演「承認二周年に當りて」拓務次官坪上貞二

午後の部

〇・三〇　演藝、レコード（滿語）
一・〇〇　演藝（滿語）西群仙喜春
一・三〇　講演（滿語）司法部刑事司刑事第二科候振古
二・三〇　承認二周年記念祝賀園遊會實況（外交部廳舍屋上より中繼）
五・〇〇　子供の時間（奉天と同じ）
五・三〇　時事解説（滿語）
六・三〇　記念講演、財政部大臣熙洽
七・〇〇　演劇（奉天と同じ）
七・四〇　記念講演「承認記念日に際して」滿洲國協和會理事王樹聲
八・〇〇　支那琴（奉天と同じ）
九・〇〇　長唄と尺八獨奏（大連と同じ）
九・三〇　滿洲國陸軍々歌、滿洲國陸軍々樂隊

（前欄より續く）……
員演出、汾河灣（日語解説付）配役薛仁貴、于蓮客、柳迎春、朱松生、薛丁山、馬興乾
七・四〇　記念講演（新京と同じ）
八・〇〇（ハルビンより）箏曲一高山流水（九段）惠清士 二、秋鴻（十二段）惠淑彭
八・三〇（東京より）時報、全國ニユース
八・四五（新京より）ニユース、氣象豫報、番組豫告
九・〇〇　長唄と尺八獨奏（大連と同じ）
九・三〇　吹奏樂（新京と同じ）

奉天（MTBY 八九〇KC）

午前の部

六・四〇　滿語講座（新京と同じ）
七・〇〇　日語講座―近藤喜助
八・〇五（東京より）經濟市況
一〇・〇〇　料理獻立

日滿交換放送

一一・〇五（滿洲より）新京と同じ
（日本より）新京と同じ

午後の部

〇・五〇　東京大學野球聯盟リーグ戰（明治神宮外苑野球場より）日米陸上競技實況（甲子園競技場より）▲備考―陸上競技は野球第一試合終了後引續き放送す

承認二周年記念の夕

五・〇〇　子供の時間　一、齊唱（イ）日滿兩國々歌―奉天公學校高級二年男子十名（ロ）承認記念歌―指揮家現憲二　二、お話「承認記念日を迎へて」趙濟民　三、齊唱（イ）兎追ひ（日語）高級一年女子十名（ロ）鵲鴿（滿語）四、獨唱（イ）風（日語）李鳳雲（ロ）賣花（滿語）秦貴香
六・三〇　講演（新京と同じ）
七・〇〇　記念講演（新京と同じ）
　　　　　演劇―奉天協和倶樂部

京城（JODK 九〇〇KC）

午後の部

一二・〇〇　野球試合實況（奉天と同じ）
一・〇〇　野球試合實況（第二放送に依る）京城實業野球聯盟秋季リーグ戰（京城球場より中繼）
六・〇〇（名古屋より）童話劇「謎の石」（テキスト二二ページ）名古屋兒童劇協會
六・二〇（東京より）コドモの新聞 關屋五十二
六・二五（東京より）英語講座（三）峰尾都治
七・三〇（東京より）映畫劇「お小夜戀姿」松竹現代劇部
八・〇五（東京より）浪花節早川辰燕
八・四〇（東京より）歌謠曲（唄）二三吉（三味線）小靜、賓奴（伴奏）コロンビア・オーケストラ

登録商標 矢ノ印 健脾丸
◉胃病・心臓病・黄疸・貧血症・子宮病・血の道・産前産後・其他貧血の原因より來る病に適當す
◉黄疸には藥効速かなり
◉殊に永年悩み來りて諸藥を用ふるも其の効なき難症に此の健脾丸を試みられよ
◉注意
本劑御求めの際(矢ノ印)に御留意して御求めを乞ふ
定價 十錢・壹圓・參圓・五圓・拾圓
正本家 京都府向日町 上田求我堂 振替大阪五三三九五番
尿の病
正しき皇漢藥 長倉泌尿煎
二百五十餘年の歴史ある腎臓、膀胱、尿道の漢方藥！
◆小便…近く、放尿後まだ殘る様で氣持悪く、排尿時痛み、尿の色濃くニゴリ、血ウミも……◆尿道が狭くなりて尿が出難きも。
◆尿量が少く。色濃く、尿中に蛋白質や血球を混じ、腰痛、ウキバレも其他尿の異常に……尿路の荒れ爛れを治し、排尿の回数と分量を整へ、尿の病に氣持よく適應す。
藥價 十日分 二圓　卅日分 五圓　四日分 一圓(小包料十錢)
本舗 大阪市南區日本橋五丁目五四 振替口座大阪三六〇五五番 長倉製藥所
特約店 滿洲鞍山北三條町 保健堂藥房
特許軍手 専属製造家募集 臨時特典契約入
従來の軍手カガリアリ
特許軍手カガリナシ
●手首次目なしの特許軍手
●其の場で完成になる軍手
●作業簡單初心の方に適す
●製約者に製造權を委託す
●特許品に付年中無休です
●練習見學無料御來店望む
●申込者に説明書送る
大阪市外守口町 特許軍手製造元 丸島商會軍手部
大阪府立工業奨励館 発明批判展覧会出品機
通俗醫學
新学説の應用号
自動車の衛生學的打診
肩の凝りと頭痛の素人診斷
喀痰や大便でわかる病氣
海水浴後に起る耳と眼の病
胃腸病者の食養献立
温泉療發法の新研究
眼さ壷坂寺の靈驗記
家庭療法
催眠藥の用ひ方さ其効罪
科學の自
人門が若返る血の神秘
犯跡は結局科學の判る力
新鋭の「足紋」が登場
皮膚で胎兒の性別が判る
人工受精で双兒まで生る
私生兒の科學的鑑別
ぬる湯はリウマチの因
ヒステリー發作の眞相
青春の惱み
處女の肉體と性情帯
性器異状と性生活
手〇に對する再認識
性的障害の全快實例
コーコー飲用と性慾
毎月一回發行
九月号
發行所 大阪市西區立賣堀南通二丁目 東京市牛込區津久戸町二四 日本通俗醫學社
洗ひ子に洗粉！
ニードー洗粉
サット一浴び ニードの爽かさ 夏の日ヤケは 完全に治ります
なぜ何故？
皮膚科學と時代の動きにめざめられた奥様方は必ず花王石鹸をお求めになります 何故？
品質最高の石鹸が「廉價」で買へるからです
近代化學の粋を集めた花王石鹸工場はドシドシと澤山の副産物を市場に活躍せしめ 絶えず花王石鹸の原價を引下げる事に努めてゐます
原料油脂
花王石鹸
副産物
食料油(マーガリン・サラダ油・香料油)
一般化粧石鹸・洗濯石鹸・加里石鹸
毛織工業用オレイン油・皮革用油・塗料用油
グリセリン(ダイナマイト用・香粧品用・局方用・煙草用・印刷インク用)
★うぶ湯の時から花王石鹸★
花王石鹸
純粋度九九・四％
GLYCERIN
NAGASE & CO.
TOKYO JAPAN
花王石鹸の副産物たる精製グリセリンはダイナマイトなどとして非常時日本國防の一端に御奉公いたしてをります
東京・大阪 花王石鹸株式會社長瀬商會

けふ滿洲國承認記念日

秋祭りとかち合ひ慶祝一色の新京

東京との間に日滿交驩放送　上下擧げての行事

【新京十四日發國通】日滿國交に一新紀元を劃し兩國の交友に一段の固さを加へた日滿議定書の調印記念日を迎へる新京は、折柄新京神社秋祭りと相俟つて日滿兩國旗交錯する中を日滿各界上下を擧げての數々の各行事に國都新京は全く慶祝の坩堝と化するが、新京放送局ではこの日を記念して午前十一時より東京との間に日滿交驩放送を行ひ、兩國々歌の交換後新京よりは謝外交部大臣、東京よりは廣田外務大臣より挨拶を行ひ更に午後二時からは外交部屋上に於ける日滿要人多數を集めた調印記念祝賀會の實況を全滿に放送する

滿洲國側行事

【新京十四日發國通】思ひ出深い承認二周年記念日を迎へて滿洲國では此の佳日を記念する爲各官廳において左の催し物を行ふ

▲宮內府においては正午より全國步騎兵團長に團旗七十旒の親授式を行ひ終つて一同に賜餐あり

▲總務廳に於ては午前十一時會議室に廳員一同參集祝典を行ひ鄭國務總理大臣より一場の訓話あり、終つて大食堂に於て祝盃を擧ぐ

▲各部に於ても同時刻夫々式典を行ひ祝盃を擧ぐ

▲外交部に於ては午後二時より同部屋上に於て盛大な大園遊會を行ふ

▲市政公署では承認記念に關する映畫講演等を行ふ

▲右の外各省公署に於ても夫々祝賀の式典を行ひ種々の催物を行ふが全國の官廳、學校は一齊に休み國を擧げて慶祝にひたること〻なつてゐる

兩國永遠の契りを結んだ二本の筆いづこ

【新京十四日發國通】調印記念日を迎へ思ひ出されるのは當時武藤、鄭兩國代表が議定書署名の際使用した國寶にも値すべき二本の毛筆の行方である、一は謹嚴そのもの〻やうな筆勢で武藤信義と署名して認めた筆、兩全權が一刹那魂を穗先に凝らし、兩國永遠の契りを結んだ筆なのだからこの筆が天下垂涎の的となつたことは蓋し當然だ、ヴエルサイユの講和會議に於て署名したペンをウイルソン氏が名もなき一少女に與へ世界をアツと云はせた故智に倣はうとしたのか當時兩代表に宛て各方面から虫のいゝ無心狀が中には憐れつぽい文句入りで舞ひ込んだものだが流石に兩代表こればかりは手離しかねたと見え、兩家家寶として秘藏される事になり、武藤家のは元帥薨去の砌り遺骸と共に內地に送られ現在能婦子夫人の許に在り、鄭家のは新京の同家に大切に保存されてゐるとの事である

情炎に咲く惡の花

追跡するは亡き夫の舊部下　奇しくも結ぶ因緣

僞りの戀に奪ふ大金　亂行・五ケ月の大連生活

政界の智囊者と謳はれた故江木千之氏を叔父に持つ海軍大尉白根强介氏の未亡人が三年間の空閨を破つて京大生と戀に落ち、東京の親戚を

騙り步いた

揚句、銀座で會つた一紳士に戀のトリックで四百圓を詐取、情炎の都、大連へ憧れ若き燕と手に手を取つて逃避行して來た……といふテーマだけでは、又しても有閑婦人の情痴劇か……と世人の興味を惹かぬであらうが……戀に狂つた大尉の未亡人白根ハル（三）とその愛人京都帝大法學部二年生笠井信義（二三）は大連上陸後間もなく東京からの告訴によりいまはしき詐欺犯人として大連署の

お尋ね者と

なつたが、拘引狀を懷にして每日二人の行先を搜査する刑事こそは未亡人の亡き夫白根强介大尉が未だ某軍艦の艦長として太平洋上にその雄姿を現はしてゐた頃、大尉の幕下に一水兵として仕へた往時の一等水兵船曳秀雄氏であつたのだ、硬骨漢として警官仲間でも知られてゐる船曳刑事が先輩の春日刑事部長から〃君之を見給へ〃と云つて渡された白根大尉未亡人に關する告訴狀……手に取るが早いか船曳刑事の

銳い眼光に

映つたのは「故海軍大尉白根强介の妻ハル……」の文字だ〃アツこれは俺の艦長だ……艦長の未亡人が戀に狂つて詐欺を働いた？囊ツこの賣女奴、よくも死んだ艦長の顏に泥を塗つたよしツ俺が取押へて油を絞つてやらう〃昔の一等水兵に還つた氣持ちでこう叫んだ船曳刑事は奇しき因緣に給まる手配の男女……かつては上官の奧方であり今では詐欺被疑者である白根ハルとその愛人京大生の搜査に取りかゝつたのであつた

ここで先づ場面を轉換しする情痴劇と銀座で咲いた惡の華に就いて綴らう……海軍大尉白根强介氏は昭和六年死亡、未亡人ハルは三年間空閨を守つたが元來が社交家である夫人に取つて三年間の謹愼生活は墓場に等しい淋しさであつた、當時京都市左京區下鴨北園町に住んでゐたハル未亡人は夫を失つた三年目の春、京大法學部の學生笠

大尉未亡人

をヒロインとする

井信義（二二）と世を忍ぶ仲となつた、年增女のたぎるが如き愛慾に純情な青年信義は身も心も全く捉へられ間もなく學業を放擲、二人は

東京へ出奔

したが忽ち二人の身の上に降りかゝつたものは生活苦であつた

東京には大尉の實兄で退役陸軍中將白根强之氏を始め、叔母に當る江木千之氏の未亡人など政界官界に知名士の親戚が多くあるのを幸ひにハル未亡人は愛人の信義を時には甥子に仕立て、或は弟に成りすましたりして無心出來るだけ騙り步いては若い愛人との戀に狂つてゐたが、遂にその亂倫を親戚に知られ、生活の途は全く絕たれてしまつた

それは本年三月のことで、東京に居られなくなつた未亡人は勝

美の件で一躍有名になつた情炎の都

大連に憧れ

信義とも相談の結果、トリックの戀によつて旅費稼ぎを企てた……それは三月八日午後八時ごろである、東京麴町區麴町六丁目日立製作所社員平井政氏＝假名＝が銀座の不二家で食事をしてゐると良家の夫人らしき人が慣れ〳〵しく言葉をかけて交際を求めた、その夜二人は翌日日本劇場のレビュー見物の約束をして別れた、この夫人こそ大尉の未亡人であることは云ふまでもない、そして翌日は二人はレビューを見物し、歸りには平井氏が夫人の宿泊先である鍛冶橋ホテルに送り屆けた、かくして

トリックの戀

は急テンポに進展し未亡人は平井氏から四百圓引出すことに成功した

斯くて四月末未亡人と愛人は手に手を取つて大連へ落ち延びて來た、先づ上陸直後二人が旅裝を解いたのは市內霞町十一某幼稚園保姆を奉職してゐる酒井きく子方で一週間後には靜ケ浦白鷺莊第十四號へ田滿鐵副總裁の家庭教師作田氏方＝何れも假名＝その次ぎは街のホテルへと大連市內を轉々として仕所を變へ、夜は二人連れで酒場とダンスホールとで夜を明かすといつた亂脈極まる生活振りが五ケ月も續き、所持金が無くなると同時に

又も母國へ

と舞ひ戾つて行つた、それは九月十一日のことで埠頭まで二人を見送つたといふ友人の證言で明かとなつてゐる然るに前記の如く銀座不二家で知り合ひ四百圓を取られた平井氏の告訴狀が大連署宛に送られて來たのは九月八日で、船曳刑事が「艦長の敵討ちだ」と血眼の搜査も甲斐なく二人は遂に繩目の恥を脫れて又も母國へと舞ひ戾つて行つたのだ

滿鐵全線のダイヤ改正

十一月一日から斷行

滿鐵線列車時刻の改正は例年十月一日に行はれることになつてゐたが本年は鐵道省との連絡列車運轉について相當同省との間に密接な關係を生じ而も鐵道省の改正は十二月一日となつてゐるため同省から滿鐵に對し改正時期を省と同一にされたい旨を希望して來たので滿鐵側で種々研究中のところ滿鐵としては十二月一日にすることは滿洲特產輸送の最盛期に改正することゝなり到底不可能のことであるため出來得る限り鐵道省の要求に應ずることゝなり結局十一月一日から全ダイヤの改正を行ふことになつた

遭難の天山丸

傾斜遂に十三度

後部船艙及び機關室に浸水　難航する救援船

朝鮮東海岸新基洞附近に於て遭難した大連汽船天山丸より大連汽船へその後遭難狀況につき午前十一時と午後二時の二回に亙つて入報あつたが、安全と思はれてゐたタンクは右舷三番タンクと油槽に侵水しデッキ繩の切斷によりデッキ上の材木は流失し始め水深約一四度傾斜一三度といふ危險に瀕したので船長、一等運轉手、機關長、一等機關長、無電技師の五名を殘し船員は上陸した旨十一時に入報あり、次いで午後二時には後部船艙及びエンヂンルームにまで浸水して來たと入報あつたので大連汽船では須磨監督外一名を元山經由飛行機にて十五日早朝急行せしめることになつた、なほ帝サルより救援に向つた結捷丸は時化の爲め難航を續け豫定より遲れ十五日早朝現場に到着する筈

自慢の優秀船

遭難した天山丸は昭和四年五月廿五日山本条太郎氏が滿鐵總裁時代に玉造船所で崑山、嵩山、千山等と共に姉妹船として建造され、ディーゼル、エンヂン、噸數五七七五噸の大連汽船自慢の優秀船であり保險は東京海上に六十七萬圓附してゐる、天山丸は目下のところエンヂンルームにまで浸水した結果電動機に故障を生じ航行不能に陷つてはゐるが遭難現場が砂と岩の間で淺いところであるから沈沒等の危險は先づない模樣である

純伊太利音樂

紹介のために曲目を變更　協和會館の〃音樂の夕〃

滿洲國社會事業に醵金のため十五日午後七時より協和會館において開催される大連カソリック教會主催の「音樂の夕」のプログラムは夕刊所報の通りであつたが同教會では音樂愛好者の希望に鑑み出演者たるチツマッチー、マルザリア兩司祭と協議の結果、純イタリー音樂を紹介する意味において俄にプログラムを變更しイタリー舊教（カソリック教）の原始曲を組んだ左の曲目を上演する事になつたこの特殊な樂曲並に純イタリー音樂の發表は當地として初めてゞあるだけに音樂愛好者の間に多大の感興を以て迎へられ盛況を呈するであらうと觀られてゐる

第一部（一）勝利の歌、グノー作（二）アンセルス、デンツア作、（三）ピアノ演奏、バッハ作、（四）廣瀨中佐、チツマツチ作（五）イタリーのダンス、デユボノフシベルデイの作

第二部（一）荒城の月、山田耕筰作（二）ピアノ演奏、ベートヴエン作、（三）オルガンのソナタ、カポチ作、（四）キリスツス、グレゴリアン作、（五）アッチラ、ヴエルヂ作、（六）オルガン演奏カポチ作

第三部（一）アベマリア、シウベルト作、（二）ピヘイエズス、パレストリナ作、（三）ピアノ演奏ショパン作、（四）ボヘミアンダンス、ピゼ作、（五）古代イタリー樂（イ）ガボツタ、マルチニ作（ロ）子守唄、マルチニ作（六）（イ）ソレント、（ロ）サンタルチア、ヂカブア作

聯合艦隊歡迎記念スタンプ　滿洲國政府が

【新京電話】滿洲國政府では日本帝國聯合艦隊の來滿を歡迎するため記念スタンプを捺印することになつた、九月十九、二十の兩日は料金完納の書狀及びハガキの引受け消印に使用、二十一日及びその後三日間は記念消印として一般の需めに應ずる事に決定した

結婚への惱みに病弱の從妹が同情

本紙の夕刊を見て身もと判明　霞ケ浦の同性心中

既報、霞ケ浦の同性心中死體の身元は「滿洲日報の夕刊を見て判りました」と云つて星ケ浦派出所へ市內若狹町一二四貸家管理人武藤誠平次が死體を引取りに來た一人は本籍新潟縣中頸城郡高士村稻谷戶主島田ハル（二三）一人は新潟縣中頸城郡板倉村字國井戶主清次長女武藤しづ（二〇）で共に從姉妹同士武藤誠平次の姪に當り、十三日午後七時頃友人のところへ一寸遊びに行くといつて武藤氏方を出たがそのまゝ歸らず心配してゐたところへ本紙夕刊をみて初めて心中したことを知り、吃驚して派出所へ驅付けたもので、ハルは三年前武藤方を賴つて來連し昨年九月一旦內地へ歸り再び同年十二月に來連したもので、一方しづは昨年十二月來連し二人共武藤方で裁縫を習つて居たのであるがハルは戶主である關係上養子問題で面白くない事が起つて悲觀して居た樣子でそれに病弱なしづが同情したものであるらしいが家庭內に複雜な事情が介在してゐる樣子である、若狹町の武藤氏方を訪れると近所の知人が一人留守居して居るだけで「私は唯、留守居を賴まれただけで何にも事情を知りません、武藤さんは先刻から死體を引取りに星ケ浦に行きましたが未だ歸つて參りません」と語つた

命がけの粗忽

同壽醫院のエレベーター異變　看護婦地下室へ轉落

十四日午後零時ごろ市內同壽館十一大連醫院分院同壽醫院看護婦西園てる（二）さんが三階にあつたエレベーターを氣付かず二階のエレベーター口に片足を突っ込んだのでそのまゝ地下室まで轉落したが幸い籠のエレベーターのロープに捉まつたので卽死は免れたが腰骨を折損し相當重傷である、右につき同醫院看護婦長中村さんは語る

このエレベーターは配膳の時と、患者さんの運搬の時以外は使はんのですが今日はどうしたのでせう、少し空いて居たのかも知れません、何しろ若い頃は仕事もしんでてすからついうつかりしてゐる入口にエレベーターが止まつて居るものと思つたのでせう、自殺ですつて？そんな事は絕對ありませんわ、普段快活な人ですし姉さんも大連に居るし家庭內にはちつとも心配もありませんし、まあ過失だと思ひます

第一回全滿野球大會

明十六日から四日間

滿洲國體育聯盟及び同野球協會主催の下に第一回全滿野球大會が十六日から四日間、新京西公園グラウンドで開催される參加チームは新京日滿兩チーム、奉天實滿兩軍、大連實滿兩軍、オールハルビン、オール安東、撫順なほ同大會に出場する大連實業團チーム一行は十四日十六時二十分發列車で赴京した

滿洲屋旅館

新京滿洲屋旅館は滿鐵の道路の直營となつてゐたが最近元經營者の遠藤ハツ氏

仲秋紅葉の金剛山探勝　會員募集開始

ツーリスト・ビユーローでは來る廿三、廿四日の休日を含む仲秋紅葉の好機を選び往復八日間の金剛山探勝會員を募集する行程は廿二日午後九時大連發、二十三日京城宿泊、廿四日京城見物、內金剛宿泊、廿五日內金剛、外金剛を經て溫井里宿泊廿七日萬物相と海金剛を探勝し內外金剛の主要景勝地を盡してゐる、更に復路は五龍背溫泉に宿泊し廿九日はこゝにて歸着募集人員二十名、會費七十五圓、申込は廿一日までツーリスト・ビユーローで受付けると

教育功勞者表彰の諮問會

十四日午後二時三十分より小川市長以下市理事者學務委員全員出席の下に大連市學務委員會を開會、小學校教育功勞者表彰に關する件を諮問し功勞者一名の人選を行つたが、該表彰式は來る十月一日擧行の由

から讓受けの請願があつたので關係者協議のうへ讓渡すことに決定來る十六日正式滿鐵の手を離れることになつた

牧野選手世界新記錄

【東京十四日發國通】十四日の日本學生水上競技大會に於て牧野は八百米自由型に於て十分七秒二の世界新記錄を出し自己の保持する世界記錄を一秒四短縮した

艦隊歡迎會出席希望者は

十八日午後四時半から電氣遊園で開催の大連市役所主催聯合艦隊幹部歡迎會に出席希望者は十六日迄市役所總務課にて會券（一圓五十錢）と引換へ申込まれたし

木村一夫君結婚

【東京十四日發國通】元早大走高跳選手でアムステルダム、ロサンゼルスの大會に日本選手として活躍せる木村一夫君は明大教授岡田寅雄氏次女貞子孃と婚約整ひ近く結納取交はすこととなつた

全滿都市對抗相撲大會　大連代表選手

十六日奉天において開催する全滿洲都市對抗相撲大會に大連市を代表して出場する顯川選手一行は十五日十四時二十分發列車で北條監督に引率されて赴奉することゝなつたが一行のメンバー左の如し

監督　北條秀一▲大將顯川松次▲副將水島種吉、鬼塚正可、榎本清吾▲先鋒英一雄▲補缺麻生滿、汐田一夫

ローズ仁丹宣傳隊きたる

銀粒仁丹の姉妹品として新たに創製したローズ仁丹は內地において發賣以來好評を受け滿洲においても旣に發賣せられてゐるが、今回本舖より宣傳隊來滿、十四日大連市內を樂隊入りで練り步いたが十五日より沿線各地の宣傳行脚に向ふ筈（寫眞は本社前における宣傳隊）

村上氏表彰金寄附芳名（十四日夕迄の分）

金三十圓　大連佐渡町進和商會一同

金二十五圓　大連市山縣通東洋棉花會社大連支店有志

金十圓　大連廣田英次

金十圓　大連市須磨町澤山兄弟商會大連出張所員

金十圓　大連初瀨町廣瀨金藏

金十圓　大連埠頭事務所寺島溝組頭員一同

金三圓　旅順米谷虎次郎

金二圓　大連朝日小學校法師品造

金一圓　大連寺一員生

小計金百一圓也

累計金千六百九十五圓四十九錢也

けふのメモ

△關東州各經濟社主催在滿政治機構改革問題に關する州民大會十五日午後六時より大連劇場に於て

△大連第二中學校創立十周年記念式　十六日午前九時より同校講堂に於て

△第二回滿洲寫眞展　十五日より三日間三越樓上に於て

△滿洲女流美術協會第一回作品發表會　同上

△カソリック司祭音樂行脚の夕　十五日午後七時より協和會館に於て

安樂椅子

今度の黑河行きも勿論往復とも空中、生憎天候が惡く時々動揺が激しくて隨行の者は悉く醉つてしまつたのに總裁ひとり平氣。

つたといふだけ飛行機好きは有名なものだがそれだけに飛行機に對しても强いことは無類。

林滿鐵總裁は旅客飛行が始まつた當時に歐米を飛行機で飛び廻何分人跡稀な小興安嶺の上や北滿の處女地の上を珍しいものばかり、機上から指さして隨行者に說明を求めるのには一同びつくりして……「總裁の物好きにはさう……かしてゐる」。

由比正雪 (31)

悟道軒圓玉演 武田一路畫

濡れた丸橋

丸橋忠彌と奥村八郎右衛門は突如降り注ぐ豪雨に品川海岸の茶店を飛び出したが、雨具は無しグッスリ濡れてやうやく芝の増上寺まで來て門の庇の下へ飛び込みホッと一息吐き、丸橋は奥村に對ひ、

「奥村、たうとう山師にあてられたぞ」

「辛き目に遇うた、濡に入りし鼠の如く、頭から濡れてしまつた」

「斯うなると、柴田の申したことが思ひあたる。正雪が雨乞をする以上は、確とした根據があつて近き内に雨があると知つたに相違ない。降るとの確信あればこそ雨乞を致すと柴田が申したがイヤ面目ない。何にしても雨具はなし、それに地雨になつたから歇むまい」

と忠彌は空を見上げた。この時門番が窓から首を出して、

「そこにお在でになると濡れますよ」

「イヤ、モウ濡れてしまつた」

「こちらにお入んなさいまし。何にしても大した雨が降りましたナ。これは雨だと思ふと粗末にいたしますが、百姓の身にとると天から金が降つて來たやうなものでございます。此の雨を降らして下されたは正雪様で、實に偉い人でございます、先づ神様でございませう」

忠彌はハッタと怒り、

「要らざる事を申すな。正雪のために雨に打たれて困り居る」

「それでは雨乞を御見物に品川まで御出でになりましたかえ。まア此方へお入んなさい」

強情我慢の忠彌はその親切もいまいましく、

「イヤ、正雪を賞美いたす者の世話になりたくない。サア奥村出かけやう」

又も雨を冒して久保町まで來て料理店に上り、まづ入浴してそれから浴衣と着換へ酒肴を命じ盃を舉げて勇氣をつけ、次に古着屋を呼び寄せて帷子を買ひ取り、濡れた衣類を乾しあげて駕籠を傭うて丸橋はお茶の水へ、奥村は弓町へ歸つた。

すると、その翌日、柴田三郎兵衛の許より丸橋と奥村のもとへ使が來て、お話し申す事があるからお越し下されたいとのこと。二人ともオメオメ行きたくはないが、不在とも言へず、不承々々に打揃つて出て來た。柴田は二人を見て

「昨日は品川まで濡れに參られたか、嘸涼しいことであつたらう」

言はれて丸橋は、

「イヤ何うも汗顔の至り……」

と苦笑した。奥村も赤面した。それを見た柴田が、

「自分の身に引き比べて人を批評するは宜しくない。各々は正雪を山師とのみ思ひ居るが、浪人でありながら萬石以上の諸侯を凌ぐ生計を營み居る彼の事なれば、よし山師にもせよ、今日まで馬脚を顯はさぬところは非凡の人物に相違ない。また彼の許には多くの浪人集まり、彼の肝煎を以て諸侯に奉公いたす者もある。それに彼の門下には武藝又文學に秀でし者も大分居る。身に一藝ある者は進んで其門に走り彼の爲に盡す。然らば正雪には人を引き附ける程の技倆があるに相違ない。以後は彼を山師なぞと輕く視るは謹むが宜からう」

諫められて二人はいよいよ恐縮した。

「イヤ、全く貴公の言ふ通り、彼奴は常者ではないな」

「各々と比べて見ると正雪は玉であらう」

「正雪が玉ならば我々は瓦であるか」

「左様、丸橋なぞは顏が凄いから先づ鬼瓦であらう」

と言つて柴田は笑つた。忠彌も奥村もこの時ばかりは閉口したが丸橋は何うも正雪は柴田が推奬する程の人傑とは思へない。よし正雪が柴田のいふ如き人物であるとしても武藝十八般指南いたすと揚言して多くの門人を取立るは人もなげなる振舞。他事は知らず、槍術を指南いたすに俺の許へ一言の沙汰もせぬとは憎い奴だ、と[illegible]怒つた。

滿洲日報　朝夕刊共十二頁

承認二周年記念　けふ

表祝の催し物見て　新に湧く無盡の感激　兩大臣所感を陳明

【新京電話】昭和七年三月滿洲建國の大業成るや日本帝國は其にその新興國の體容を察し獨立國として國際的に孤行し得るの實あるを認め同年九月十五日を以て列國に先立ち敢然としてこれを承認、固き盟約を交してより既に早くも二周年を閲した、恰もこの日謝外交部大臣及び熙財政部大臣をその政廳に訪うて所感を求むれば兩大臣は快よく引見して徐ろに衷心の感激を左の通り語るのであつた

謝外交部大臣談

顧みまするに一昨年日本帝國が東亞和平の大局に鑑み非常の決心を以て我が國を承認されてより本日を以て早くも二年の歳月を經過致しました、この間日本の朝野は誠心誠意を以て一糸亂れざる統制の下に我が國の

發展に　絶大なる援助を與へられ、我が官民亦發奮勤勉治安の維持に産業開發に財政の確立に行政の進展に努力致しました結果、今や我が國百年の大計は確乎として樹立せられましたとは洵に感謝に堪へぬ、且つ御同慶とする次第であります、わけて去る三月我が國に於いては官民熱望の帝制が實施せられまして人心愈々に全く安定して大滿洲帝國々民の意氣は益々揚り王道に光被する民福は彌が上にも増進しつゝあります、我が帝國のかゝる

實情を　正しく認識した所のサルヴアドル共和國は貴國の範に倣ひ去る三月我が帝制實施と共に正式承認をなし、その他世界各國に於てもこの機運釀成を見つゝあることは顯著なる事實であります、殊に經濟上の關係につきましては既に數ケ國は我が國に非常なる關心を以て接近して參つてゐるのであります、彼のローマ法王廳の如きも過般事實上我が國の獨立を認めたことは如上の物質關係と對照して世界人類への世界列國への精神的示唆であると信ずるのであります、去りながら私共は勿論徒らに世界に向つて形式上の承認を要求するものではありません、只管内に王道精神の涵養に努め孜々として建設に邁進して安居樂業の平和の

理想郷　の形成を目的としてゐるのであります、我が國民は幸ひに善隣大日本帝國の永久變らざる支援を得て明年のこの記念日は本年に比し更に一段と國運の進展と兩國關係の密接なるを期しかくて兩國相提携して倶に多々世界人類の向上と平和に貢獻せんことを期待するのでございます、更にこれらの所信に基いて私共はやがて來るべき兩帝國が如何なる非常時にも對應する確乎不動の決意を有するのでございます、日本の我が國承認二周年に當りまして一言所信を披瀝して滿腔の謝意を表する次第であります

熙財政部大臣所感

【新京電話】熙財政部大臣の承認記念日に對する所感左の通り

我が滿洲國は大同元年三月一日建國を宣言すると同時に新國家建設の綱領を詔布し内に舊來の暗黑政治を排除して王道政治を布き又外に對しては信義を重じ和平を求め公平安當なる政策を發表しました、次で三月十二日政府は日本その他十六ケ國に通牒を發し建設綱領の趣旨を述べ速かに正式外交關係を設定せんことを要請致しました、然るに外國では我が滿洲國の實相を知らず徒らに疑惑躊躇しつゝある間に日本は率先して同年九月十五日我が國を承認し正式に外交關係を開始することになつたのであります、同日午前九時十分日本全權武藤大將と我が鄭國務總理との間に調印された日滿議定書こそは我が滿洲國の獨立を確認すると共に日滿兩國間の善隣關係を鞏固ならしめ、東洋の平和を確保する爲に提携協力すべきことを明かにしたものでありました、當時世界の視聽は滿洲に集まり國際聯盟はリツトン調査團を派遣する等國際關係は極めて機微且つ緊張せる時でありました、この秋に當り日本が東洋平和確保する確乎たる信念に基いて我が國の切實なる願望を容れ、然我が國を承認し茲に解…

在滿機構改革本極り　きのふの閣議に附議決定

内閣發表　解決案の大綱

【東京特電十四日發】問題の在滿機構改革案は十四日の閣議に附議せられ岡田首相より説明ありこれを可決し、直に實施に關する手續きを運ぶことゝなららうが同時に内閣より左の如く發表された

對滿關係機關の調整に關する件要旨（内閣發表）

一、内閣に特別なる組織を有する對滿事務局を新設し、拓務省所管の對滿關係事務の大部分を所管すること、對滿事務局には特に總裁を置くこと

二、現在の在滿機關の三位一體制…

三、關東…

四、駐滿…

滿洲國は東洋平和の礎石

國務總理　鄭孝胥氏談

回顧すれば一昨年の今月今日は友邦日本が我滿洲國の獨立を承認した吉辰である、當時我滿洲國は建國後僅かに半歳、内治外交混沌として國礎未だ奠まらず、世界の輿論は國際聯盟の認識不足に因を發し、我が獨立を認めざりしに拘らず、友邦日本は敢然として我國の獨立を承認し其公明なる態度と斷乎たる決意を中外に示したのである。

◇

爾來滿洲國は友邦日本の絶大なる援助によつて建國守成の大業に膺り國運駸々乎として進展し、殊に去る三月一日帝制の實施と共に國基愈々安泰に赴き彌にサルヴアドル國は日本に亞いで我國を承認し又妄りに我獨立を非議して揣測を肆にせる列國も亦漸くこの厳然たる事實を如何とも爲し難き狀勢に在るは蓋し當然の歸趨とは謂へ友邦日本の率先承認の意義を益々深からしむるものであつて、衷心より欣喜に堪へない、たゞ二年前日滿議定書に調印せられたる武藤全權が昨夏溘焉として長逝せられ茲にこの悦びを頒ち得ざるは甚だ遺憾である。

議定書調印の歷史的光景

友邦日本に感謝し建國の大義を發揚

滿洲國外交部大臣　謝介石

承認記念日祝辭

菱刈駐滿全權大使述

蘇聯々盟加入に波蘭も横槍　十三日の聯盟總會で

訪滿團桑港發

州民大會の演説者

青木警務課長

訪日滿米記者團　滿洲視察日程

十月五日奉天着泊

滿鐵中堅社員の新養成方法

青村常次郎氏

點心

九觀・小觀

社説

滿洲國承認第二周年

滿洲國獨立承認第二周年に相當する本月本日は、東洋近世史上比類なき出來事さその善後方針さに就き、日本が自から取るべき國策を、明確にこの新興國の上下に表示し、同時に滿洲國支援に對する決意のほどを、斷乎世界各國に宣揚した重要記念日だが、それは奉天事變後僅々一箇年を經過した際であつた。而して彼の如き短日月間に此如き偉績を見た所以のものは、勿論この地域が夙に特殊の事情に在り、且つ既に數十年間政治的に、經濟的に、醞釀された各種原因の存在して居た爲ではあるが、而も日本が久しく主張し來つた東洋平和の根本理想に立脚し、風發雷馳して能く不測の變局に接應善處した爲でもある。

◇

古來滿洲が東洋に於ける獨自の興亡史を有し、その傳統的系脈を繼承して近世の國際位置の成されたことは、四圍の強隣にこの地域に於ける利害關係を深廣ならしめた。滿洲の動搖に延いて接壤國の動搖を誘起さずに置かなかつた。この事情は、最も公平な觀察者は、内外を問はず、その獨自性の名實共に化されんことを期待して居た。就中動搖毎に綜纏を蒙むるのは其處に在住する内外の民であつた。奉天事變は此史的因と潛在意識とを擡頭せしめ、事變後七閲月ならずして滿洲國立の宣言を見、更に數ヶ月にして日本帝國の承認が實にされたのだが、それは日本がこの地に就て最も廣且つ大なる利害關係を有し、事變その者の險相を最も深刻に感受した結果、各國に先んじて現政局の健全な發展を期した爲めの一大快擧であつた。

◇

滿洲國の率先承認は、當時の國際關係から見て相當危險な冒險であつた。ゼネヴァに於ける聯盟會議の洶洶するあり、會議の派遣した調査團一行が四月以來の檢討を了り、案を提げて上海より歐洲へ出發してまだ日を經ない頃であつた。その際に方つて日本がこの一大決意を明にしたのは、滿洲獨立史上に特筆さるべき事蹟であり、之を契機として益々紛糾すべき國際聯盟に對し、自己の所信を達する爲には、如何なる難局にも直面して懼れぬことの聲明であつた。果然その後の國際聯盟は、日本と世界各國との正面衝突を來したのが爲に日本は他國と努力した。殊にその問滿洲國との提携を固うし、治安維持や產業獎勵など、獨立後の建設工作に專念し、滿洲國に於ける帝政の樹立、列強の對滿觀念轉向など、内外を通じて帝國誠意の闡明に涉々した。

◇

かうした意義ある記念日だ。之は吾人が國慶日として永く詠歎するのみならず、當時の決意に現はれた日滿國交の大義を熟感玩味し、内外各人の今後に善處し得る所以の正道を明かにすべきだ。日本承認の事實と影響とは、形に於て過去の歷史だが而も精神的には今猶ほ現在の緊要事項だ。何となれば滿洲國の國際的位置を確立するものは、世界各列強の合法的承認であり、この一致的承認を促進し得る力は、日本の支援に依る滿洲國獨立の實績を、益々鞏固に明快にし、列國の心境に透徹せしめる所にある。かうした機運の到達は決して術權紛飾に依つて得られない。必ずや日滿兩國の數寅、能く四圍の國家國民に仰止して追隨せざるを得ざらしめるにある。少くともこの意氣を以て承認後の日本は滿洲に臨んだが、その意氣から積み上げられた成績は、今や漸く列強の注目を誘致するに至つた。之れに依つても承認の意義を深く考ふべきだ。それは強ひて阿諛して得べき名目でなく、獨立の精神と輪奐の充實とが、自然に促がす人心轉向の歸結であつて、そこに吾人の益々奮勵すべき國交の眞諦がある。この日二年間を顧みて承認以後の成績を數へ、人心作興の一層此際に必要なことを痛感する。

營口安全農村　施設擴大に決定
朝鮮總督府新京駐在堂本事務官談

【奉天電話】朝鮮總督府の來年度滿洲への朝鮮農移民計畫案を協議するため歸城してゐた堂本新京駐在事務官は十四日の安奉線列車にて着奉、午後三時のはとにて北上したが語る

本年は南鮮地方の大水災害で罹災民は何れも來年度滿洲へ移住せしめる計畫を樹てたが根本案については内閣の決定を待たればならぬのと水害のため幾分削除される懸念あり五十萬圓となるか三十萬圓となるか今のところ判らぬが營口の安全農村の擴大は行はれることに決定した、在滿鮮人の子弟教育制度の確立についてはその程度に達してゐらぬので目下研究中であり中等程度の學校創設もそれによつて決定する筈である、鮮農の金融機關の整備については考慮してゐる、何れにしても滿洲への鮮農移住については漸進主義より仕方があるまい

全く見當は付かぬ
向坊東亞勸業社長談

右に關し向坊東亞勸業社長は語る

公司と總督府との移民交渉は單に來年度の計畫につき折衝したのみで根本案は據算審議を經ねば決定しない、從つて日本人の移民問題は全く見當はついてゐないので總督府は出庄宗農村のやうに本年の水害罹災民の移住は行はぬ樣子でその準備はせねばならぬと思つてゐる、滿鐵本社との交渉では新京で傳へられるやうな根本案の是非にはふれてゐない

中等校長一行

【奉天電話】十三日來奉した全國中等學校長會一行百二十二名は同日午前立派範學校で催された日滿教育者懇談會に臨み、教育廳、同善堂等を見學して一泊、十四日午前八時五十分發列車にて遼陽に向ひ同地觀察の上湯崗子にて同夜一泊の上再び北上して新京に向ふさきは奉天に一泊の筈

科學研究院　設置案
近く閣議に提出

【新京十四日發國通】過般來審議中であつた「大陸科學研究院設置案要綱」も此程纏まつたので、近く日本に在る大河内博士に照會の上、愈々正式に閣議に提出の段取となつた、右設置案要綱によれば

一、本研究院は國務總理の管理に屬す

一、本研究院は資源の開發利用に關する技術上の審議並に科學的產業的研究及び之に附帶する事項を掌る

一、本研究院には左の職員を置く

院長（特任）　一人
研究員（簡任又は薦任）　若干人
理事官（簡任又は薦任）　二人
秘書官（薦任）　一人
事務官（薦任）　二人
助手（委任）　若干人
屬官（委任）　六人

一、前項の職員の外、顧問若干人を置き、特任又は簡任待遇とし任期を三ケ年とす

一、行政各部に所屬する試驗所、指導所、工場等研究に關係ある箇所の設置には本院の協議を必要とす

一、本院は日本國内其他における斯界の權威者を顧問として聘し隨時指致して研究に關する企畫指導を委囑す

一、顧問は待遇官吏とし任期は三ケ年とす

一、本院の研究分科及び所屬研究所は顧問及び主任研究員を中心として設置するを原則とし從つて豫かじめ細緻的に之を規定せざるものとす

一、本院は研究題目、研究結果の利用等に關し關係各部局と連携を保持するため適當な會議機關を設け又は職員を兼任する等の措置を講ずるものとす

北滿軍警慰問記（下）
最前線皇軍の辛苦
故郷との音信も杜絶え勝ち

十日朝北安の圖かならぬ夢を破られ、敏頭賊の銃聲に破られ、集團部落〇〇部隊長代理として〇〇部隊に配屬される道なき森林に斷崖を探索し、アンペラ掛の苦力軍の車輌な半ば泥濘に埋めつ、漸く〇〇司令部に辿り着く、松浦〇〇隊長以下幹部出動のため〇〇司令部を訪れたが〇〇隊長も不在のため野溝中佐に面會して細かに慰問の言葉を述べた、野溝中佐の語るところによれば、各地の部隊は昨今泥濘に阻まれ、道なき森林に斷崖を探索して討匪の限りを盡してゐるとのこと、日常生活にしろ何ら娯樂機關がないので兵匪を恐れぬ兵士も堪へきれぬ無聊にはほとく~參つてゐる、それはさの精鋭部隊も向つて來たが、當部隊も今春滿洲して樂務だが、當部隊も今春滿洲した旅年兵が大部分なので當地無休日で訓練を急がねばならなかつたその後日曜の休暇が出るやうになると何れも喜び勇んで外出したが數週間經つと日曜だといふのに申合せたやうに誰も外出しなくなつた、いふ迄もなく町に出ても耳目を娯ませ口舌を喜ばせるものが無く徒に砂塵にまみれるに過ぎないからである

更に大黑河の支隊に至つては出征軍人の唯一の樂しみとする親兄弟友人達からの音信さへも、航空郵便の搭載餘力少いため殆ど取扱ふことが出來ず、黑龍江を遡る汽船便にしろハルビンより二十日もかゝり甚しい時は二十日もかかつたりするさうだ

◇

十日午後北安着、チチハルに向へば間もなく荒涼たる低濕地帶に一大沼澤ありて皇軍兵士の詰めてゐるのを見る、如何ばかり淋しく不便だか想像するだに感である、泰安驛近くには〇兵第〇〇〇隊川崎支隊戰死の記念碑がある、想ひ起す、昭和七年十月、五十九騎の將兵が悲壯義烈、蘆軍の恨を吞んで全滅した所である、當時泰安では僅か七十餘名の日本軍が三十倍に及ぶ反滿正規軍に包圍されて十一日間泰安の驛舎が遂に敵彈に燒かるゝや、守備隊長以下三十餘名死傷した滿鐵社員四名も亦殉職したのであつた、然し魂魄は永へに生きて滿蒙の國土を守るべく、名も知れぬ秋花が淸らかに咲きこぼれてゐた午後九時半チチハル着

◇

十一日朝、司令部に滿〇〇團長を訪れ、飛行機の爆音下に暫時の挨拶を爲せば、將軍は笑顏をして大連市民の後援を謝し大連市の近況を聽問するところあり、同地は今春來賊害が兵舎を襲ふたが土氣振つて病者を忍び來つた當時兵舍鍛はず多大の不便を出すこと少く、風土病視される赤痢患者も一時三、四十名を數へたに過ぎず晴れて今では跡を絶ち、迫り來る嚴冬に備へてゐるとのことであつた、次にチチハル領事館の内田領事並に齋藤同警察署長を訪れ邦人の現況を聽く、同地には現在邦人にして拉致され搜索中のもの福昌公司社員二名、視察旅行者一名あるが、一般に邊陬の地より都邑近くが却つて危險だと淺しんでゐた、邦人が激增した今日警察官の苦勞は一通りではあるまい

◇

十一日夜チチハル警備隊の大興安嶺、江橋等の戰跡を弔ひつゝ十二日早朝洮南着、〇兵第〇〇團長他將中のため小濱副官並に東部隊長を訪れて慰問した、聞くところによれば將兵いづれもペストや赤痢の豫防注射を行ひ健康狀態は極めて良好であるが、駐滿兵士の食糧給與は内地の給倍の金額を支給されるもその食事は比較的に物價の安い洮南においてさへ内地より劣るため、野菜の比較的安い夏期に極力經費を切詰めて冬期に繰越すといふ工合に非常の苦心を拂つてゐるといふことであつた

かくて矢野財間使並に記者は到る處、我等の皇軍並に警察官が筆紙に盡せぬ艱難辛苦を征服し意氣旺なのに滿腔の敬意と謝意を表しつゝ在北滿軍警慰問の任を豫定通り終了した（完）

鐵路總局事業豫算　五千萬圓程度に査定

【奉天電話】鐵路總局康德二年度事業豫算各箇所の提出要求額七十八百萬圓は過日來審議の結果六千五百萬圓に削減され引續き十四日から四日間に亘り再審議により目下各豫定項目につき嚴密に審議してゐるが大體線路、旅客、貨物、運輸、社宅、工場、自動車、運河、附帶事業、倉庫、通信、連輸の各施設でこれを各個別に決定し五千萬圓程度に豫算編成されるものとみられてゐる

線路施設としては北滿方面の軌條、枕木の交換等削減し得ざるものもあり橋桁の架け替へと列車の重量增加に伴ふ橋脚の改良並に自動車路線の擴張及び自動車運行の安全率を高めるため無線電話の設備、有線電話網の充實、鐵道工場の内容充實等必然的膨脹がみられるもなほ三四週間の審査を經て原案作成の上滿鐵に提出裁決を受けることになつてゐる

宇佐美總局長

【奉天電話】康德二年度の總局豫算審議は十五日をもつて大體の成案を得る模樣であるため宇佐美總局長は十五日のはとにて一度大連に歸任の筈

鋼管會社設立　内認可

【東京十三日發國通】昭和製鋼所では明年三月より製品を市場に供給する事になつてゐるので日本鋼管、住友伸銅鋼管、山田■■中將大久保鐵工所等は滿洲に於て鋼管會社新設を計畫中であつたが今回滿洲國政府當局では右の中日本鋼管並に住友伸銅鋼管に對し新會社設立を内認可した

右に依れば日本鋼管は昭和製鋼所より帶鋼の供給を受けて鋼管年產五萬噸を生產する豫定で資本金五百萬圓程度である、又住友伸銅鋼管は同樣昭和製鋼所より鋼片の供給を受け年產三萬噸の引拔鋼管を生產する豫定で資本金は約四百萬圓で右兩者共正式の認可あり次第會社設立を急ぐ筈である

國立醫院官制　公布

【新京電話】滿洲國政府では衞生施設の充實を期すべく全國的に診療機關の改善、增設に努力することゝなりその第一着手として吉林、ハルビンの既設醫院を充實して國立醫院とし、更に承德に國立醫院を新設に決定十四日附にて國立醫院官制及び同職員の官等俸給準則を公布した

國立醫院官制

第一條　國立醫院は民政部大臣の管理に屬し疾病の診療を行ふ所とす

第二條　國立醫院の名稱位置は民政部大臣これを定む

第三條　國立醫院を通じて左の職員を置く

職	員數	官等
醫官	一六人	薦任
藥劑官	一人	薦任
醫員	八人	委任
藥劑員	三人	委任
屬官	五人	委任

第四條　國立醫院に院長を置き醫官を以て之に充つ

院長は民政部大臣の命を承け院務を掌理し所屬職員を指揮監督す

第五條　醫官は上官の命を承け診療を掌る

藥劑官は上官の命を承け調劑を掌る

醫員は上官の指揮を承け診療に從事す

藥劑員は上官の指揮を承け調劑に從事す

屬官は上官の指揮を承け庶務に從事す

附　則

本令は公布の日より之を施行す

民政部は國立醫院官制第二條に依り醫院の名稱及位置を左の通り定めた

名稱	位置
吉林國立醫院	吉林
哈爾濱國立醫院	哈爾濱
承德國立醫院	承德

相川　結構な役所
旅順　白鷗生

◇在滿機構改革問題に現地の在滿邦人の眞の聲が中央にどう反響し反映するか、總つて此處に重大な關心を持つ吾等にどうしても緩つて置けない一痛恨事がある。

◇それはお膝元旅順市民が平然として居ることだ、これを最もはつきりと表明したのは例の市役所の顚りの會だ。

◇八月末、納涼でもあるまいに、關東廳廢止や、滿鐵大連移轉等旅順の死活問題として研究すべき此重大な秋に市役所ではその樓上で盛大な大宴を催ほいて（相當の報酬を拂つて）「伸びる旅順よ」とか「繁昌々々で踊らんせ」とか亂舞して居たのだから大連その他の識者を驚駭せしめたのも無理でない。

◇市役所の首腦者にかうしたノンキ者を置いた旅順は結局は一寒村旅順に沒落すべく運命づけられて居るのだ、噴火口上の舞踊といふのにあまりにもよく當てはまるのに、私はたゞ無神經者の幸福を羨ましく思ふ。

赤色從業員檢擧　政治的意味無し
ハルビン官邊の言明

【ハルビン十三日發國通】北鐵赤色從業員の檢擧に關し一部では右檢擧が政治的の意味を多分に有するものとしてゐるにつき、わが方官邊では左の如く言明してゐる、即ちわが方官憲が赤色從業員を檢擧せることは

一、頻々たる列車襲擊事件の背後にソ聯鐵道從業員が關係してゐる事實が判明してゐること

一、北鐵の治安を擾亂する不良分子を一掃すること

一、國際交通路の保全を期すこと

一、右檢擧はわが國の司法權の發動である

一、從つて赤色從業員の檢擧には些細の政治的意味を有しない

一、之に關聯して政治的意味を有すると宣傳するのは何等かのためにせんとするものに過ぎない

赤系從業員の　預金振替

【ハルビン十三日發國通】ソ聯北鐵從業員で便宜上ソ聯國籍下にあるものは萬一の場合を考慮して外國銀行支店に預金を有するもの多數あるが、ソ聯側では右外國銀行の預金を全部自國經營のダリバンク（極東銀行）に振替へるべしと赤系鐵道從業員に申し渡し此告してゐるが、心から赤くない此等ソ聯從業員の外國銀行における預金總額は百二十萬圓の巨額に達してゐる由である

新任駐奉米國　總領事

【奉天電話】新任米國總領事ベニンホフ氏は夫人同伴十四日のはとにて着奉、驛には各國領事その他出迎へた

『割當』を乗越ゆ　わが商品の進軍
ノルウエー宛ゴム靴、陶器

【東京十三日發國通】十二日在諾白鳥公使より外務省に達した報告に依れば諾政府は此程ゴム靴及び陶磁器輸入許可制度實施の結果割當額を決定し一九三一年より一九三三年における平均輸入額を基準とした從つて日本製ゴム靴は本年三月一日以降明年二月末日迄の一ケ年に八萬四千二百四十匹許容せられることゝ既に本年三月以降において十九萬九百四十一匹の輸入をみて割當額の超過を來し陶器亦同樣明年二月末日に至る割當額を超過することゝ三割三歩の現狀にありゴム靴、陶器共に事實上今後の輸入は不可能なる狀態となつたので同公使は目下諾威當局に對し今後の輸入繼續に關し便法獲得のため交渉中である

日本糸壓迫
米、桑港取引所に加工生糸の上場を實施

【東京特電十三日發】ニューヨーク來電、ジャーリー一派は十一日の日本生糸對策市場たる米國に支那イタリー支那糸上場の機に鑑み加工生糸を桑港の取引所に上場して糸、イタリー糸を大々的に輸入すべく同取引所の規定を左の如く決定した

一、日本糸の外各國糸を上場すること

二、日本取引所の封印あるものは無檢査で引渡し得ること

三、格差を變更しないこと

四、取引單位（當地）の十俵を二十俵とすること

五、當地の八ケ月先物を十二ケ月先物まで建てること

六、二十一中八十三點を標準格とすること、十四中は「白」だけに限る

七、手數料單位當につき十五弗とすること等

であるが果して日本糸の驅逐となり支那糸イタリー糸が殺到するか頗る興味あるところである

蠶況

春蠶收繭高

【東京十三日發國通】農林省發表＝春蠶收繭高は總數量では四千八百三十七萬九千四百五十二貫で前年より三分三厘減總價格に於て一億一千七百三十一萬九千六十五圓六割一分減である

夏秋蠶掃立豫想

【東京十三日發國通】農林省發表＝九月一日現在夏秋蠶の掃立豫想は八千二百二十八萬千五百五十五瓦

九月一日現在　内地米在高

【東京十三日發國通】農林省發表＝九月一日現在内地における米現在高二千五百十七萬六百三十八石で前年同期より四割七分増加この減少を見てゐるが右原因は糸價下落より爾償安豫想と地方によつて水害旱魃で不作を見越したためである

關東廳辭令（十三日）

任關東廳屬　近藤……
任旅順高等公學校書記　旅順高等公學校書記　堤……
關東州小學校訓導　……武石……
依願免本官　……

商品

大豆續騰

後場の定期は大豆は現物品薄な眺め實物薄に邦商及び黒武筋買に續騰を示し豆粕、豆油は大豆に伴れ強保合を告げ、高粱は閑散ながら大豆高を眺め強保合を見せた

◇定期（限月）

▲大豆（純粒）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　百七十三車

▲普通大豆出來不申

▲豆粕（強含み）單位厘

出來高　三萬七千枚

▲豆油（保合）單位錢

出來高　二千箱

▲高粱（強保合）單位厘

出來高　二十三車

▲包米　出來不申

◇現物（銀建）

品目	寄付	大引
混保大豆（袋込）（裸物）	四三〇〇	四三七〇
出來高	八十車	
普通大豆（袋込）（裸物）	四二三〇	四二四〇
出來高	五車	
豆粕	一二五〇	一二五〇
出來高	三千枚	
豆油	出來不申	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

鈔票保合

後場市況（十四日）

株式

諸株反撥

内地主力株反撥を入れ當市の五品は七十錢高、新東一圓七十錢高、日產一圓六十錢高と引締り東亞土木のみ惡宣傳あり一圓四十錢安と下押す

◇定期（單位十錢）

銘柄	當限	先限
五品　寄	一九〇	一九三
五品　引	一九〇	一九三

◇延取引

不動產　八〇八

市場電報

株式（單位十錢）

大阪（長期）・東京（長期）・大阪（短期）・東京（短期）

期米

大阪綿糸（單位十錢）・横濱生糸（單位十錢）・神戸特產

公示催告

大連市同仁街十六番地　申立人　鳳憲章

一、證券　第六〇五三號倉荷證券　一通

目録

一、發行者　國際運輸株式會社
一、寄託者　辻久商店
一、寄託物及荷造記號　粳入紋
一、個數及數量　一個百十瓩
一、價額　金三百六十圓也
一、證券發行地　大連市
一、發行年月日　昭和九年六月八日

右證券ニ付キ前記申立人ヨリ公示催告ノ申立アリタルニヨリ其所持人ハ昭和十年三月十一日午前九時迄ニ當法院ニ權利ヲ屆出テ且ツ其證書ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ屆出及ヒ提出ヲ爲ササル時ハ其證書ノ無效ヲ宣言スルコトアル可シ

昭和九年九月十日
關東廳地方法院

不敵・奉天加茂町に人質を連行脅迫
死の恐怖に戰きつゝ轉々す
拉去米人救出さる

【奉天電話】北陵附近でピクニック中の米人が匪賊に拉致された事件は當時一部報道の通りであるが當局では事件が國際關係を有するだけに直後新聞紙上への掲載を禁止して鋭意救出に努力しつゝあつたところ十二日拂曉、二十二日目に救出し得たので十三日これが記事掲載を解禁した

去る八月二十一日、北陵附近を散策中の米人、奉天商埠地五緯路毛皮商店員ソロモン、ツエトリー(三三)及び白露人アンナ・コボレウイツチ(二六)の兩名が

匪賊

に拉致された旨ソロモンの雇主ゼーリコブンキー氏より奉天憲兵隊本部に急報されたので同隊では搜査本部を商埠地分遣隊に置き瀋陽警察廳など各警務機關と連絡捜査中

同二十三日匪賊一名は人質アンナ夫人を連行、大膽にも市内加茂町の結和洋行に來り身代金二千圓を要求家人を脅迫中なるを探知したので憲兵數名は同家を包圍して逮捕、アンナ夫人を救出したが、取調べの結果

同人は蘇德泰(二四)といひ常に北陵附近を根城にしてゐる匪首

黑虎

の部下で去八月二十一日ツエトリーらの食事中を背後より襲ひモーゼル拳銃を擬し人質として拉致し身代金を要求したものであることを自白した、更に米人は匪首黑虎が連行してゐる旨申立てたので滿洲國警務機關を指揮し二十三、四日の二晝夜に亘り附近一帶の山林、高粱畑を捜査したが發見に至らず、憲兵隊囑託小日向白濱氏の配下及び滿洲國機關の密偵をして匪賊との連絡を行つたが之も成功せず捜査本部は徒らに焦慮するのみであつた

一方

拉致された米人より悲痛なる來信あり

あゝ貴方は野獸の爪より私を救出し得ざるや！不幸なるソロモンは餓ゆる犬の如く死に直面しつゝあり匪賊は不幸なる私に〃汝の主人は嘘つき故、お前を射殺する〃と拳銃を突付けてゐる、私は彼等に今一度の手紙を出させてくれと歎願してこれを書いた、拉致されてから晝夜、畑の中に横はり疲勞と飢に堪へず、それでも水だけは飲めるやうになつた拳銃を突つけられながら常に山や畑の中を轉々として移動してゐる、されど私には現在地が不明で常に

饑の

ために眠り能えると、更に九月六日匪首黑虎よりの通信に接し漸れ其所在を推知し得たので九月十二日拂曉より日滿警務機關約四百の精私服並びに憲兵は大北門外北方十二支里、楡林堡部落を包圍し最初より交渉に當つた小日向氏及び滿洲國密偵二、三名をして

匪團

を誘び出し四百餘名を襲撃、匪賊張子東ほか數名を逮捕すると共にソロモンを遂に無事救出したものである

寶石類を巧みに飛行機で密輸
内地に現出した寶石の怪相場
大連に探偵眼集中

無税港大連を根據地とし日本全國に跨る寶石大密輸事件は首魁大阪生れ山田某の逮捕により事件の全貌を暴露し各稅關の一齊活動となつてゐるが、さきに

密輸團

の一分子として大連署司法係の取調べを受け目下神戸稅關吏の手で任意同行の途にある大連山縣通五五山縣第二ビル三洲洋行支配人川田清二氏(三〇)の歸着を待たずして更に十三日午後二時三十分神戸水上署から大連署宛三洲洋行代表者近藤三郎氏(四〇)を密輸容疑者として取押方の電報手配があつた

よつて同署司法係河野刑事は近藤氏を任意出頭の形式で拘引嚴重

取調べ

るところあつたが徹頭徹尾犯行事實を否認してをり神戸水上署員の來連を待ち近藤氏の身柄を引渡すこととなつた右は川田支配人の自供による如く神戸市中山手通田中貴金屬店を相手に三萬二千圓のダイヤモンド密輸事件に絡まる嫌疑によるものと見られてゐるが

一説には神戸の田中貴金屬店は密輸團一方の大頭株で久しく稅關の眼を掠め今日までに莫大な寶石密輸を敢行してゐる商店で川田支配人の自供

以外に

新事實が發覺したものではないかと見られてゐる更に今回の寶石大密輸事件を繞り門司、神戸兩稅關は全く競爭的立場に置かれ、兩稅關では稅關吏を總動員し目下内地では密輸品の賣捌先を片端しから調査不正品の沒收を行ふ一方、密輸本據地と目される大連には先般來引續き數名の搜査員を極秘裡に潛行させ、大連市内の目星しき貴金屬商並にその手先となつて働いた外人及び日滿人に對して鋭い探偵眼を放ち專ら内偵中であり、目下のところはどんな新事實が

暴露す

るや測り知れない情勢にある

殊に今回の密輸事件は飛行機を巧妙に利用し新手の密輸方法を執りその犯跡を晦ましてゐるので僅か一ケ年足らずの期間に數十萬圓を唱へられる大密輸が敢行されてゐると云はれてゐる、目下内地におけるダイヤモンドを初め寶石類の市價は無稅港大連の市價と殆ど開きがなく百圓に就き僅か十圓前後の差を生じてゐる位で十割關稅の如きは全く空文に等しいといふ怪奇な寶石相場が唱へられてゐる點より推し、如何に大掛りな手段の下に莫大に上る不正輸入が行はれてゐたかを物語つてをり

當局で

は國家收入に影響を來す重大犯行とみなし寶石密輸...

國防上の機密書類
錦州郵政局内で盜見

【錦州特電十三日發】錦州日本領事館警察署が九日午前九時國防上機密に屬する書類を二重封筒に入れ嚴重封緘の上わざ〳〵手渡を使ひとして直接滿洲國郵政局に差出し綏中日本領事館警察分署に轉送を依賴した公信書の重要封書が途中何者かに引き破られ、内容盜見の上配達された奇怪な事件が起つた、綏中警察分署の報告により初めて知つた錦州警察署では非常に驚愕し事件の結果を重大視し早速調査したところ、右封書がまだ錦州郵政局にあるうち破損...

義人村上氏を表彰慰安す
ロータリー・クラブ

サーヴイスの理想をすべての事業の根底に培ひ、すべての職業の上に高尚なる道德標準を設定すべく努力してゐるロータリー・クラブ大連支部では義人村上久米太郎氏の英雄的行爲を以てロータリアンの至上目標たるサーヴイス・アバヴ・セルフの無上にして顯著なる範例と認むべしとの聲會員間に起り同氏に依つて掲げられ、十三日の例會席上滿場一致之を承認するに決定、表彰及び慰安の方法については常議員會に於て急速に評議立案することゝなつた

感激の盲唖學生
名を秘めて見舞金
赤心こもる感謝狀に添へて
病床の村上氏に
本社を通じて

義人村上久米太郎氏に對する全滿的感謝は本社の表彰金募集に如實に顯れ日々刻々感謝狀を、激勵文を添へて續々寄附金が贈られ既に一千五百圓を突破してゐるが、村上氏の壯烈無比の義擧に感激、發奮した市内山吹町關東廳盲唖學校の一生徒は〃ハルビン赤十字病院村上久米太郎樣、御見舞〃と上書した感謝狀と一圓を封じ十二日午後本社階下の受付にその可憐な姿を現し、係員に手渡すや名もあか...

さず飄然と戸外に姿を...感謝狀は左の如きもので...書かれた...

拜啓此度のあなた樣の...なる御行動を新聞で...先生からも御話があ...あなた樣は日本男子...日を現して下さいま...ませう、賊の兇彈を...なんといふ立派な...

遭難の天山丸
傾斜遂に十三度
後部船艙及び機關室に浸水
難航する救援船

東部線襲撃の根據地を覆滅
官吏を買收、各地と連絡
十數名檢擧さる

【ハルビン特電十三日發】北鐵東部線を恐怖狀態においた一味の根據地は逮捕された從業員の取調べによりポクラニチナヤ・ムウリン及び海倫なることが判明しポクラ及びムウリンに對しては滿洲國官憲が

逸早く

彼等の巣窟を襲ひ中心人物を一齊檢擧したが海倫に對しても内偵の結果、確實なるを確めたので特區警察は十一日秘かに署員を同地に集結、海倫第一分署の應援を得て十一日午後、行動を開始し十二日未明、一味の首

破壞に

より東部線にお...

ミイラの母と劇的對面行はる

【錦縣特電十三日發】凌源東本願寺にある問題のミイラは既報の如く佐賀市生れの古川ハル子と判明同人の長男である黑龍江省昂々溪天主堂内に居る子篠旭(二二)は奉天醫科大學の古田助教授とミイラ受取のため十二日夜來凌、ヤマト旅館に投宿したが十三日早朝より關係各方面を歴訪し午後一時變り果てた肉身の母親と劇的會見をなした

それよりミイラは同人の手により懇ろな供養を營まれ改めて奉天醫大に寄贈されることに決定した、一兩日中に奉天へ發送される筈である

勞・農兩協會
解散示達さる

【新京電話】新京農工勞工の兩協會は過般來より幹部の私的關係より猛烈なる軋轢を生じ遂に分裂の危機に切迫してゐたが、爾來兩者の對立日を重ねるに從ひ惡化し、勞工協會にありては協和會と提携し自會を有利に導かんとし、又農工協會では協和會の姉妹團體となつて自會の基礎を築かんとこれが認可方首都警察廳に申請した、然るに九月八日民衆生計會の會長林泉氏は民政部地方科に出頭、勞工協會設立の意思を披瀝してこれに對する當局の意見を聽取する所あり、當局では愼重研究の結果創立以來何等見るべきものないばかりか、反營利的なこの種事業は却て日滿親善上有害なりとの見解のもとに今回勞、農兩協會に對し速かに解散すべきやう示達した、一方協和會地方科に於ては早くより勞部設置の具體案を樹て着々準備中であつた所偶々山田勇の不正事件暴露し一時中止の已むなきに至つたが、今回協和會の役員改選を機構一新によりいよ〳〵右計畫を實施すべく目下準備中である

脱出の寄宿生
退舍謹愼の處分
奉中事件一先づ解決

奉天中學では去る十日夜十一時頃四年生寄宿生全部が脱出して砂山に立籠り十一日にはつひに三年生全部のストライキとなり學校當局を狼狽させたが右事實を知つた滿鐵本社學務課では直に內情調査を行ふ一方學務當局の報告を待つてゐたが十四日學校より善後處置に就いて左の如き報告があつた、是によれば從來寄宿生は傳票によつて舍内の購買組合より物品を購入してゐたが是を無制限に許す時は濫費に陷るため舍監より傳票を檢閱して制限することゝなつた爲め是に反感を有した四年生舍生が騷ぎ出しつひに十日夜寄宿舍を脱出したもので學校側では十三日脱出した舍生十四名に退舍を命じ取敢ず謹愼處分に附した、是によつて一應解決したが最近奉中、新京商業と學校騷動の續發するに鑑み學務當局では近く秋山中等學校主任を派遣し校紀を刷新する意向である

滿鐵全線のダイヤ改正
十一月一日から斷行

滿鐵線列車時刻の改正は例年十月一日に行はれることになつてゐたが本年は鐵道省との連絡列車運轉について相當同省との間に密接な關係を生じ而も鐵道省の改正は十二月一日となつてゐるため同省から滿鐵に對し改正時期を省と同一にされたい旨を希望して來たので滿鐵側で種々研究中のところ滿鐵としては十二月一日にすることは特産輸送の最盛期に改正することゝなり到底不可能のことであるから全ダイヤの改正を行ふことゝなり結局十一月一日からダイヤの改正を行ふことゝなつた

市電爭議に
警視廳乘出す

【東京十四日發國通】市電爭議は十日目であるが警視廳は遂に當事者及東京交通勞働組合首腦部に對し爭議調停法に依る調停委員會開設を請求しては如何との重要警告を行ふ事に決定十四日午前十時半警視廳に市理事者及び東交勞働組合首腦部を招致し勸告し雙方より雙方に對して調停法適用を勸告したが...

青バスには退職金の制度もなく又かういふ種類のものは要求するものでもないが五年十年と勤いた者には相當の手當をつけてもよいのではないかといふ事に話がまとまり代表側は喜んで引揚げた

電燈料値下の
運動益々猛烈化

【新京電話】滿洲國元年度十月頃より同地華商電燈公司の電燈料金値下げ運動を續けてゐるが最近水害に加へて銀價の暴落により最近經々經濟的苦境に陥り國稅さへ支拂ひ難き現狀に鑑み更に本年九月猛烈なる運動を開始したが右に對する華商電燈公司の態度が如何なる措置に出づるか注目されてゐる

内田氏歸京

【東京十四日發國通】滿鐵技師等と共に匪賊に拉致され九死に一生を得た齋藤...

鞍山大連間直通通話

【鞍山】鞍山大連間の長距離通話は從來遼陽營口方面からの通話と一緒に大石橋にて中繼されてゐたゝめ常に通話輻輳して呼出に長時間を要して屢々急場に間に合はぬと市民の不滿を受けてゐたが、電々會社では昭和製鋼所を初め市街發展に伴ふ通話需要者の激增に鑑みて今回右大石橋中繼を廢止し鞍山大連間を直通回線に改め單通十六日から直通々話を開始することゝなるに至つたので今後は大連への通話も敏速となり需要者には非常に便宜となつた

金星會館開店

讓れて市內西町九三に資本金八萬圓を投じて建築中の料理店金星會館は愈々竣工し本月十五日より開館する事となつたが同館は內地より一流の藝妓二十名許り選抜し特別サービスに腕をかける事となつたから御贔屓を願ふと

ミナト大連は〃關口のお歴々〃…埠頭事務所の九里庶務長、同…

...の稽古を始めてからこモウかれこれ約ケ月。

御一同感心にも運轉手君を先生に汗ダク〳〵の猛練習に熱中したが軈て先づ落伍したのが九里庶務子、お次に悲鳴をあげたのは關東廳長、...

...一と稽古濟んだ後で把手を運轉手君に手渡しながら「我輩の腕前どんなもんだい」と振り返る...運轉手でないと煙草も吸へませんや」に、流石得意の江崎氏も思はずギヤフン。

青バス從業員
解散手當要求

【東京】黄バス及び青バスの合併...青バスの從業員は悉く黄バスに...

圖寧線に匪賊

日滿鐵道建設局入電——十二日午後十時五十分約百五十名の匪賊が圖寧線...

〃咄！廢物慰問〃
破損レコードの寄贈に
憤激する憲兵隊

村上久米太郎氏
表彰金寄附者芳名
(十三日夕までの分)

金五十九圓八十錢　滿洲日報社員有志一同
金五十三圓五十六錢　大連神明高等女學校職員生徒一同
金五十圓　三菱大連支店金屬鐵鋼係、燃料係、機械係、保險係一同
金二十圓　大連大黑町福島永惠
金二十圓　東都洋畫綜合展覽會
金二十圓　三井物産會社大連支店機械部一同
金十圓　大連薩摩町山本寅之助
金十圓　大連忠靈塔御詠歌會
金十圓　無名者
金十圓　元滿鐵社員新京特別市政公署吉田元一
金十圓　元滿鐵社員新京特別市政公署吉田嘉一
金十圓　新京城内西三馬路三間周三
金十圓　大連錦紗信託內互敬會
金十圓　新京橋際竹內德三郎
金五圓　大連大山通永順保險部
金五圓　四平街北三條通谷本朋友
金五圓　新京朝鮮銀行馬場秀藏
金五圓　大連成仁生
金五圓　大連谷澤外茂樹
金三圓　瓦房店小學兒童自治會
金三圓　星ケ浦水明莊山崎孝太郎
金三圓　關東州水產會社大連魚市場
金四圓二十一錢　大連二中三年某組有志
金二圓　市村源二
金二圓　大連松風臺西一陽
金二圓　金福線登沙河藤本佳子清水滿雄
金一圓　大連關東廳盲唖學校一生徒
小計　四百三十八圓五十七錢也
累計　千五百九十四圓四十九錢也
訂正　十二日付發表の金十圓三菱商事會社大連支店金物掛一同とあるは三井物產會社大連支店金物掛一同の誤に付き訂正

由比正雪 (31)

悟道軒圓玉演
武田一路畫

濡れた丸橋

丸橋忠彌と奥村八郎右衛門は突如降り注ぐ豪雨に品川海岸の茶店を飛び出したが、雨具は無しグッスリ濡れてやうやく芝の増上寺まで來て門の庇の下へ飛び込みホッと一息吐き、丸橋は奥村に對ひ、

「奥村、たうとう山師にあてられたぞ」

「辛き目に遇うた、溝に入りし鼠の如く、頭から濡れてしまつた」

「斯うなると、柴田の申したことが思ひあたる。正雪が雨乞をする以上は、確とした根據があつて近き内に雨があると知つたに相違ない。降るとの確信あればこそ雨乞を致すと柴田が申したがイヤ面目ない。何にしても雨具はなし、それに地雨になつたから歇むまい」

と忠彌は空を見上げた。この時門番が窓から首を出して、

「そこにお在でになると濡れますよ」

「イヤ、モウ濡れてしまつた」

「こちらにお入んなさいまし。何にしても大した雨が降りましたナ。これは雨だと思ふも粗末にいたしますが、百姓の身にとると天から金が降つて來たやうなものでございます。此の雨を降らして下されたは正雪樣で、實に偉い人でございます。先づ神樣でございませう」

忠彌はハッと怒り、

「要らざる事を申すな。正雪のために雨に打たれて困り居る」

「それでは雨乞を御見物に品川まで御出でになりましたかえ。まア此方へお入んなさい」

驕慢我儘の忠彌はその親切もいまいましく、

「イヤ、正雪を賞美いたす者の世話になりたくない。サア奥村出かけやう」

又も雨を冒して久保町まで來て料理店に上り、まづ入浴してそれから浴衣を着換へ酒肴を命じ盃を擧げて勇氣をつけ、次に古着屋を呼び寄せて帷子を買ひ取り、濡れた衣類を乾しあげて體裁を繕うて丸橋はお茶の水へ、奥村は弓町へ歸つた。

するとその翌日、柴田三郎兵衛の許より丸橋と奥村のもとへ使が來て、お話し申す事があるからお越し下されたいとのこと。二人ともオメオメ行きたくはないが、不在とも言へず、不承々々に揃つて出て來た。柴田は二人を見て

「昨日は品川まで濡れに參られたか、嘸涼しいことであつたらう」

言はれて丸橋は、

「イヤ何うも汗顔の至り……」

と苦笑した。奥村も赤面した。それを見た柴田が、

「自分の身に引き比べて人を批評するは宜しくない。各々は正雪を山師とのみ思ひ居るが、浪人でありながら萬石以上の諸侯を凌ぐ生計を營み居る彼の事なれば、よし山師にもせよ、今日まで馬脚を顯はさぬところは非凡の人物に相違ない。また彼の許には多くの浪人集まり、彼の肝煎を以て諸侯に奉公いたす者もある。それに彼の門下には武藝又文學に秀でし者も大分居る。身に一藝ある者は進んで其門に走り彼の爲に盡す。然らば正雪には人を引き附ける程の技倆があるに相違ない。以後は彼を山師なぞと輕く視るは謹むが宜からう」

諫められて二人はいよいよ恐縮した。

「イヤ、全く貴公の言ふ通り、彼奴は常者ではないな」

「各々と比べて見ると正雪は玉であらう」

「正雪が玉ならば我々は瓦であるか」

「左樣、丸橋なぞは顔が凄いから先づ鬼瓦であらう」

と言つて柴田は笑つた。忠彌も奥村もこの時ばかりは閉口したが丸橋は何うも正雪は柴田が推奬する程の人傑とは思へない。よし正雪が柴田のいふ如き人物であるとしても武藝十八般指南いたすと揚言して多くの門人を取立るは人もなげなる振舞。他事は知らず、槍術を指南いたすに俺の許へ一言の挨拶もせぬとは憎い奴だ、と頗る怒つた。